滿洲日報
一月二日發行
發行人　鈴木昇
編輯人　橋本喜代治
印刷人　本村武盛
大連市東公園町卅一番地
發行所　株式會社滿洲日報社

黒松白鹿　酒界の權威　灘辰馬本家釀　大連白鹿商店

米國、平價切下準備に　四十三億の金を國有
通貨準備に銀も使用か

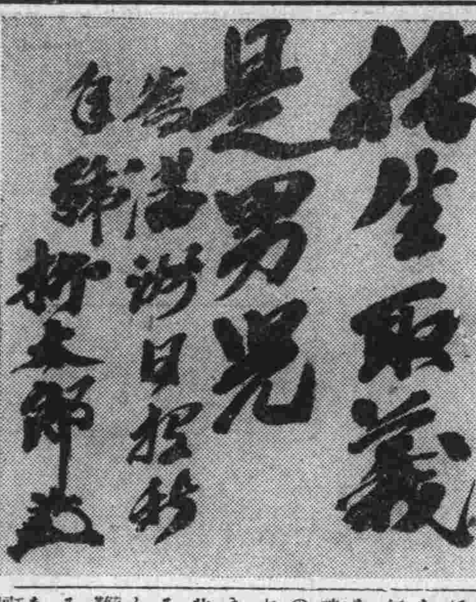
【東京特電二日發】某所着報によればルーズヴエルト大統領は平價切下げ斷行の準備として全國民の有する四十三億弗の金を全部國有とする案を樹て三日の議會に提出することゝなつた、これは平價切り下げにより金の保有者が巨額の利益を得る事を防止し、斯くの如き政策による利益は總て國家の手に收め、これに依つて通貨增發を容易ならしめやうとするにある、また政府は銀を通貨準備の一部として使用することに贊成意見を持つて居る

インフレ傾向は顯著となろう
九年度のわが經濟界

【東京特電二日發】九年度の財界はどうなるか昨年末の狀態で大體を豫想するに、二十一億餘の大豫算が遂行される限り購買力は更に增進するであらう、軍需インフレはかなり强化すべく殊に

泰祝氣分 で人氣は良好となつてゐるから株式界は漸次騰貴の傾向を辿るべく金融界は昨年末において政府資金の撒布で繁忙の中にも平穩に越年したが、新年に入つては又遊資溢れ引續き緩慢となり金利は低價を續けるであらうが、兌換券の膨脹はインフレが漸次事業界に浸潤して來た結果と見られ、日銀のオープンマーケットオペレーションも八年度の効果を收め難くインフレ傾向は漸く顯著となるであらう、我が經濟界が海外發展の消長如何によつて影響を左右されることは依然變りなく、一年餘の間我輸出貿易は異常の躍進をなしたが、外國の壓迫策は九年に入つて益々猛烈となるべく、これに對し我國は藏相に關稅率

獨裁權を 附與して牽制するとともに、輸出の統制が行はれるので貿易戰は愈々激化の情勢にあるが、アフリカ、南米等の新市場に對し我商品進出の餘地が多分にあるから國際政情に變化なき限り我輸出貿易は更に增進を見越される斯くて我經濟界は相當波瀾を免れぬにしてもそれだけ希望に滿されてゐるとの觀測が有力である



非常時の我財界
日本興業銀行總裁　結城豐太郎

昭 和八年の我國は對內關係に於ても對外關係に於ても頗る多事であつた、種々の事件の起る每に當業者並に一般國民をして注意を喚起せしめたが、主なる事件は何といつても我國が斷然國際聯盟を脫退したることゝ、日印通商條約破棄の通告を受けたることゝ、米國の銀行取付騷ぎに次いで同國が金本位を停止せし爲、その以後引續きて弗價が低落したることゝである此等の事件は今なほ進行しつゝあるもの或は將來如何に轉化して何んな局を結ぶか豫測することの困難なるものがある、唯此等の事件に隨伴する各種の問題は既に現在之が對策を講じつゝあるものあり、將來の展開如何を豫想して今日深思謀議を凝して居るものもあつて誠に油斷は出來ないことである

卽 ち我國の財界は昨年以來右事件の爲種々影響を受けたるに拘らず、政府の財政々策と爲替の利益と相俟つて先づ軍需關係事業の活氣を喚びこと關係ある諸他事業に好影響を及ぼし、或は金鑛業或は人絹事業の好調を齎したる上其他の主要產業も一、二特殊のものを除きて案外平穩有利に終始した、又財政々策の進行するに從ひ金融緩和し金利低落し社債其他借入金の低利借替を容易ならしめ事業の好況を來す上に寄與せし所亦甚だ大であつた、有價證券の値上りが業績好化の上に一要素を成して居ることをも認めねばならぬ

斯 くて對外貿易亦大體良好にして、その輸出入金額は前年に比し何れも三割餘增加し、そのバランスの入超額は是亦好化して居る、貿易以外收支關係を合算して我國際貸借關係は若干の受取超過を見込まれて居る、英米獨佛の對外貿易が何れも衰退の狀あるに比べて心强き感がある、喜ぶ可き事に相違ないが、右貿易金額から對滿洲國關係を除外すれば、そのバランスは一變して入超金額は前年の倍以上ともなる模樣である、固よりこの大逆調を來たした原因が對印度並に對支那に對する貿易が頗る不振であつたことに存するは論無き所である、加ふるに商品の數量から見れば、輸出入貿易品の數額は前年に比べて僅かに增加せしに止まり、その金額が增加するやうに增加して居ない、對外貿易の將來が案ぜられる點であつてブロック經濟化の情勢と結び附けて大に考へさせられる

尤 も昭和九年度の豫算は大體前年度の方針で編み出されたやうであるから、本年の財界が財政方面から急激に變化して來るものとは思はれぬ、然すれば本年亦軍需關係の諸事業は依然好調を呈するであらう、この好調の浸潤は他の事業にも惡い影響は無い筈である、金融亦硬化することも無く否一層緩和の狀態を續け證券界の好況と起債談の旺盛とを豫期される、それだけ我商工業が良化する道理である、斯の如く國內事情からは本年の財界は特に懸念す可き點は見出されないが、一度び眼を海外に向けるときに、前陳べた海外諸國の政治經濟事情の展開如何である、現に米國だけを見ても經濟上並に金融上一方ならぬ苦心をして居る模樣が見える

例 へば弗紙幣に因る商品價格を吊上げやうとして居る、日英兩國の例と違つて、その他種々の手段と共にこれを人爲的に管理せんとして居る、經濟自然の法則に據つて居られない情況の如くである、其他賃金を增加するとか、勞働時間を短縮するとか、信用を擴張するとか、大規模に公共事業を起して產業に刺戟を與へて失業を防止するとか、そして同時に米國の生產物を海外に捌かうとし目標を財界の不況を取除けることに置いてゐる、斯かる計畫はインフレーションあり、デフレーションあり、引上あり、引下あり、濫費あり、大節約あり、破壞あり、生產ありとの感を起さしめて互に矛盾する計畫が混雜して居るかのやうに思はれる

而 して米國ほどの實力ある者が自國のみの繁榮を目途として他を顧みしむる事が、やがて米國の活況を來す所以の理解と施設に乏しき甚だ遺憾とするものである、卽ち米國の經濟金融政策の將來は如何に展開して景氣の恢復を呼ぶことが出來るか何うか、その成行の次第では全世界に波紋を描き我國亦晏如たることは出來ぬ、殊に我財界は米國と密接の關係あり其の響ふ所は一層注意を要するのである

九年度資金二億は　拂込と社債に求む
改組案の議會提出不可能か
歸任途上　林滿鐵總裁談

【京城特電二日發】林滿鐵總裁は三十一日東京出發歸任の途京城に立寄つたが車中左の如く語る

改組問題について首相、陸相、藏相、拓相等各大臣に會つて委細報告し意見も聽いたが、陸相もこの問題は充分に研究して穩健な解決を得たいといはれた、藏相は

資金吸收 が圓滑に行かねば困るとの事であつた、兎に角問題は中央に移されたのだから現地に關する限り我々の手を離れたこの案が議會に出るかどうか解らぬが、どうも提出不可能ではないかと思はれる、議會に出ないまでもこの問題は議會で相當論議されるであらう、貴族院でも公正會邊りから色々質問が出るかも知れない、滿鐵の九年度資金は大體二億圓見當であるが、現在では株の拂込みと社債で徵收する方針だ、然し改組問題で政府の態度が判きりせずに財界が不安を持てば社債も先頃の例があるから

愼重を要 する山崎理事の新潟行に種々噂があるが工場とか倉庫會社を造るとかいふことは未だ聞いてゐない、羅津に對する內地の對應港は新潟も敦賀もその能力を持つものであらう、一港主義、多港主義は總て政府の決定することだ、消費組合の問題は自分一箇の意見としては現今の狀態から見て撤廢の時期ではないと思ふ、目先主義になり勝ちな我が商人の壓迫から滿鐵社員の生活を擁護するために消費組合は存在する理由がある自分は何れ一月下旬又上京する考へだ

林滿鐵總裁　三日夜歸連豫定

舊臘より上京中の林滿鐵總裁は新義州經由三日十八時五十分着列車で歸連の豫定である

勝田氏の脫黨は　政友に衝擊
根本的動搖の遠因となるか

【東京特電二日發】勝田主計氏は近來政友會と殆ど沒交涉の立場にあつたが、今回愈々政友會との關係を淸算して自由な立場で活動すべく今回脫黨するに至つた、同氏は黨內に直接自己の系統と見るべきものを持たぬからこれに依つて政友會に動搖を來たす事はないが先に松岡氏に去られ又勝田氏に脫黨されて精神的のショックは可成りに强いものがあつて、やがて政友會の根本的動搖の一遠因をなすのでないかとも見られる

集團移民は　差控へる
陸軍當局の方針

【東京卅一日發國通】滿洲に送つた自衞移民の成績については非難もあるが、同移民團は事變直後最惡の條件の下に送られたものであるから、軍部當局としては之が今後數年ならずして失敗するやうな事は滿洲移民問題に重大影響を與へるものとしてこれ等移民の發展につき出來得る限りの助力を與へる方針である、しかし陸軍中央部では關東軍からの意見に基き滿洲に送る移民は今後二、三年間は各土地、資源狀況等について充分調査研究を遂げた上集團移民を派遣することが今後滿洲移民の成績を擧げるに最良の手段であるとしてこの二、三年は集團移民の派遣を差控へる模樣である

福州爆擊警告に反駁回答

【南京三十一日發國通】當地駐在アメリカ領事館は中央軍の福州爆擊でアメリカ教會が損害を受けたので、三十日國民政府に對し今後アメリカ人の生命財產を保護されたしと警告した、これに對し國民政府は直に南京駐在各國領事に對し福州、厦門在住外人の避難を希望する反駁的回答を與へたが、同時に中央軍に總攻擊令を發したので、福州厦門を更に爆擊せんとする意圖を示してゐるものと注視されてゐる

莫斯科浦鹽間　定期航空便

【ハルビン特電二日發】全聯邦航空輸送トラストは今回初めてモスクワ、浦鹽間（千粁）定期急行郵便航空輸送を開始する事になり郵便飛行機K5號を之に當てることに決定、右急行航空便によればモスクワ、浦鹽間の輸送は四晝夜を以て足り、從來列車便に要した日數の三分の一で足りるわけである、因に右急行航空便はモスクワを十日目に一回出發の豫定である

大山法務局長

今回陸軍省法務局長に榮轉した元關東軍法務部長大山文雄氏は家族一同打ち揃つて一日朝出帆うすりい丸で赴任の爲め離連した

1935.6年を語る座談會
國防の危惧より思想問題が重大
（上）
矢野恒太氏の意見

本社東京支社主催

【時】昭和八年十二月十二日
【所】帝國ホテル
【出席者】第一生命保險相互會社々長矢野恒太、元大藏次官衆議院議員大口喜六、軍令部出仕海軍大佐關根郡平、參謀本部員陸軍少佐川俣雄人、法政大學敎授小島精一、陸軍中將四王天延孝、元內閣書記官長貴族院議員川崎卓吉、元外務大臣芳澤謙吉、外交時報社長半澤玉城、井上本社東京支社長その他記者

井上　一九三五年、六年が日本にとつて眞の非常時であつて、外交上、國防上危險かつ重大なる時機であるといふことが叫ばれて居ます、そこでさういふ點が非常に危險であるか、重大であるかといふことを、各方面の最高權威者である諸先生方をお招き致しまして、或は海軍の見地から、陸軍の見地から、また財政經濟的の見地から、外交上の見地から乃至國民思想、社會思想の點から、あらゆる角度から檢討をして忌憚なきお話を願ひ、さうして國民をして向ふところを誤らしめないやうに、わが社新聞紙上を通じて國民に喚びかけていたゞきたいのであります、さういふ目的の爲に今晩御出でを願ひましたところ、歲末御多端の折にも拘らず、繰合せ御出席下さいましたことは、わが社として非常に光榮とするところでございます、お話の進行上、半澤外交時報社長に座長をお願ひいたしたいと存じます

半澤　それではこれより座談會を開きます、本日は目下國論の中心問題の一つとなつてをります一九三五、六年の國際的難局の問題を中心として、各位の御意見、御信念の御披瀝を願ひたいと存じます、この問題には大體二通りの考へ方があらうと存じます、その第一は前申す通り一九三五、六年は日本の難局で、これを轉機として日本は如何なる運命へ向ふかといふことになるのではあるまいか、從つて內外總ての問題はこれを中心として準備計畫せられなければならぬといふ說であります、その第二は一九三五六年は國際上一つの難局には相違ないが、日本がこの年に到れば滅びるといふ譯でもないから、さう大騷ぎをしなくともよろしい、よしこの歲に難局が到來するにしても國家國民が內輪で、肚の中で十二分の用意を整へればよいことで表面から騷ぎを大にするのは徒らに海外を刺戟するのみで得策でなからうとの論であります、私はこの兩說とも本當だらうと考へます、從つてこの問題の世論を進めて行くには、順次に假の題目をきめて皆樣の御高說を承はつた方が便宜と存じますので、先づ第一の課題として所謂一九三五、六年の難局の本體本質は何であるかといふ事から始めたいと存じます
それでは矢野さんにお願ひいたします、矢野さんは國防上、外交上については失禮ながら專門家とは存じあげませんが、かういふ國家の問題には特に御感想のある事として第一番に御願ひいたします

矢野　それでは私の立場から認めた一九三五、六年――これについての考へを少し申し上げてみたいと思ひます、ついこの頃も私が反軍思想を有つて講演をして居るといふことが靜岡通信に出て居りましたが、その後別に何もありませんが友人から見舞を受けたりしました、私は靜岡で何をいつたかハッキリ覺えて居りませんが、一九三五、六年は日本危機であると思ふ一人である、これを大きな聲でいふがよいか、どうかは別問題であります、しかし一九三五、六年が過ぎさへすれば後は安穩でこの時期だけが危いのだといふ事には贊成しない、むしろ三五、六年から危機が始まるものぢやないかと素人考へに考へて居ります國防の如きは我々の考へは實に單純な素人考へでありますが、兎に角三十六年までは海軍にしても申合ひました割合が定められて居りまして、ロンドン條約が極めて日本にとつて不滿足であつたといたしましても、ワシントン會議、ロンドン會議によつて主力艦が六割とか補助艦が七割とかいふやうなもので、從來私共の聞いて居るところによれば、日本から攻めて行く事は出來なくとも、日本に攻めて來る場合には今日の英米が條約に據つて不安な心配なきへもなければ、先づ三十六年までは日本を守るには、この條約で非常な危險を感ずることがないやうに聞いて居つたのであります

×

これが全然間違ひであるといふならば議論にはなりませんが、さうすれば三六年までは先づ骨が折れるかも知れぬが、日本が直ぐに非常な危險に陷るとは思へない、若し三六年で借家の期限が切れて借家料借地料の更改をするといふならば、今まで定めてあつた家賃を上げるといふことなら問題になる直ぐ上げられる十對六とか十對七といふやうなものが全く破綻になつてしまつて、各自勝手に艦でも造るといふことになるが、それから又ロシアの五年計畫が進んで居る、日本が北滿鐵道を橫切つてドン／＼ロシアの國境まで行く、さうして北滿鐵道も殆ど一束三文になつて日本へ手離さなければならぬやうなロシアの狀況であれば、ロシアの方の反抗心も三五、六年において强くなるといふ事は認められるのでありますし、支那の現狀といひ、國際聯盟の脫退後二ケ年の切れ目といふ、之れによつて起る南洋委任統治の返還を來たすといふ點においてあらゆる問題が三五、六年に起つて來はせぬかと思ふが、本當にいへば壓力を日本に加へやうと思ふならば、三六年の海軍々備の協定が破裂した後において彼の豐な造艦費と彼の豐な資力を以てグン／＼造れば日本で一艘造るうちに二艘造るといふ力がある七年、八年、九年とます／＼日本に壓力が加はるんぢやないか、それから又ロシアの軍備にしても、三五、六年を過ぐれば後はすつと衰へるとも考へられず、支那における米國の飛行機の發達、これは何といひますか、何か支那との間に契約が出來て米國から大きな飛行機を澤山よこすといふ事も聞いて居りますが、素人眼から見て三五年よりは六年、六年よりは七年と、だん／＼危險が感ぜられるがその危險は三五、六年に始まつて來る、しかもそれは並大抵なものではない、大きなものでないといふ風に繼續してゐる人もあります

人事

▲大場鑑次郎氏（關東廳警務局長）一日午前九時發列車で北行
▲渡邊成三氏（滿鐵技師）同上
▲日高谷三郎氏（滿鐵々道建設局技師）同上
▲大山文雄氏（陸軍省法務局長）一日出帆うすりい丸で離連

あめりか丸

三日午前九時大連港外着の豫定

蛇角

昭和九年元旦の日本、大同三年元旦の滿洲。
◇
空は碧に澄み、地に和風吹く。
◇
大內山に、瑞雲棚びき、新京の空に、瑞氣漂ふ。
◇
日出づる國、光滿つ國、東亞に輝く兄弟の國。
◇
新興の氣魄、躍進の意氣、共に目覺し、勇まし。
◇
嚮切めや兄弟に似たる率の睦。

生活の虹（2）
菊池寛作　志村立美畫

エレヴエーター・ガール（二）

降りるときは、五階から女事務員が、一人乘つたゞけで、外に誰れも乘らなかつた。一階まで降りると、ネームプレートを手にした愛くるしい丸顏の少女が、さゝやいて綾子と交つた。
「交替です。」
地下室にある控室へ歸つて來ると、同僚の水野さんが、綾子を迎へながら、
「綾子さん。四階へ新しく出來たフキルムの輸入會社の社長さん、華族さまなんですつて！一寸、千惠藏に似てゐるのよ。貴女、まだ乘せない？」と訊いた。

あゝ、今のせた人が、その人なんだなと直ぐ氣はついたものゝ、興味がなさゝうに、
「さう、乘せたかも知れないわ。」と、答へた。
「三浦さんは、一度乘せたい乘せたいと云つて、さわいでゐるんですけれども、どうしても、うまく行かないんですつて。」
それには、綾子はもう答へなかつた。
仲間の娘達が、エレヴエーターに乘るアパートの若い社長達の噂をするときなど、綾子はいつも、超然としてゐる事に、つとめてゐた。
實際彼女には、さうした浮ついた氣持などは、少しもなかつた。彼女は、金のある靑年紳士と結婚して、安樂にならうとか、派手な暮しをしようとか、他力を賴む心は、少しもなかつた。
二年前にも、松竹蒲田を脫退した俳優達が、大和映畫株式會社と云ふのを組織して、このビルディングに、事務所を置いたことがある。
綾子の美貌は、すぐ彼等の眼についた。男優ばかりで、女優難に苦しんでゐた幹部達は、いろ／＼手段を盡して、彼女を勸誘した。月給百五十圓、入社承諾料は、卽金で別に三百圓、わづか日給九十錢の彼女には、それは大きい魅惑であつた。
「君が、スクリーンに出れば、及川道子、市川春代、桂珠子なんかを蹴とばすことは、何んでもないよ。あの連中より君の方がずーつと美しいし、君にはあの連中にない氣品があるよ。それに、君の橫顏が素敵だし、君は理想的の映畫顏だよ。」
蒲田でも、男優としてナムバー・ワンであつたSと云ふ俳優が、さう云つて彼女を口說いた。しかし、彼女はそれにも毅然として首を橫に振つた。
彼女は、自分の容姿を資本にして、生活したくなかつた。それは結局他力に依る生活である。だから、自分の容姿に依つて、男性から愛されたくはなかつた。
それは、藝者をしてゐた母の曉年が、いかにみじめであつたかを、彼女はしみじみ、自分の眼で見たからである。

賀正　大連著名商店

船塚　大連浪速町　電4379.7543

新春を迎へ御芽出度ふ御座います、昨年中は格別の御愛顧賜り有難厚く御禮申ます、本年も倍舊の御引立を御願致します
中山婦人服店　大連市連鎖街銀座　電話二二二四九番

大連市岩城町二〇番地　浪花鮓　電話五六五六・四七七二番

◇簡易食堂は設備を充分にしてゐます
大連市信濃町市場三三　魚商　西園商店　電話（代表）五一五五　住宅　西通り八十四番地　電話三六四〇番

糸ボタン　大連市浪速町　丸岡糸店　電話七二〇〇番
新京百貨店內　丸岡糸店　電話三一六一番

宇治茶　大連市浪速町三丁目　辻利大連支店　電話四三　七三　七八　六七

秩　大連市磐城町　ちゞぶや　電話六三九二番

謹んで各位の御多幸を御祈り申上ます
扨て當天滿屋ホテル創業四年を迎へ大連第一のホテルとして今や準備は全く完成しました今年こそ報恩の誠に滿腔の感謝を捧げての徹底奉仕です、奉仕の歡喜に心を燃やして新らしき年を迎へ有難う存じます
大連市中央常盤橋々畔　天滿屋ホテル　電話代表七一五五番

意義深く迎へる 御慶事第一春
全滿各地に漲る瑞氣

グレート大連の非常時迎春
互禮會に感奮を誓う

舊臘、照宮樣の御誕生あり、皇室の彌榮えますことは申すも畏し、國力の充實、滿洲國の堅實な歩みなど慶賀すべきこと多き一面、時局は益々非常時を痛感させられる昭和九年の元旦は吹く風も枝を鳴らさず靜かに明けて、大連神社沙河口神社に額づきて國家安固、家運長久を祈念する人引きもきらず午前十時になれば大連神社神殿横にて市役所主催の新年遙拜式兼互禮會催され

小川市長、御影池民政署長、若月市會副議長、八田滿鐵副總裁、山西、村上兩滿鐵理事、高田商議會頭、張市商會長、高柳中將、岩井、牧野兩少將、松山本社長等を始め約三千名參列

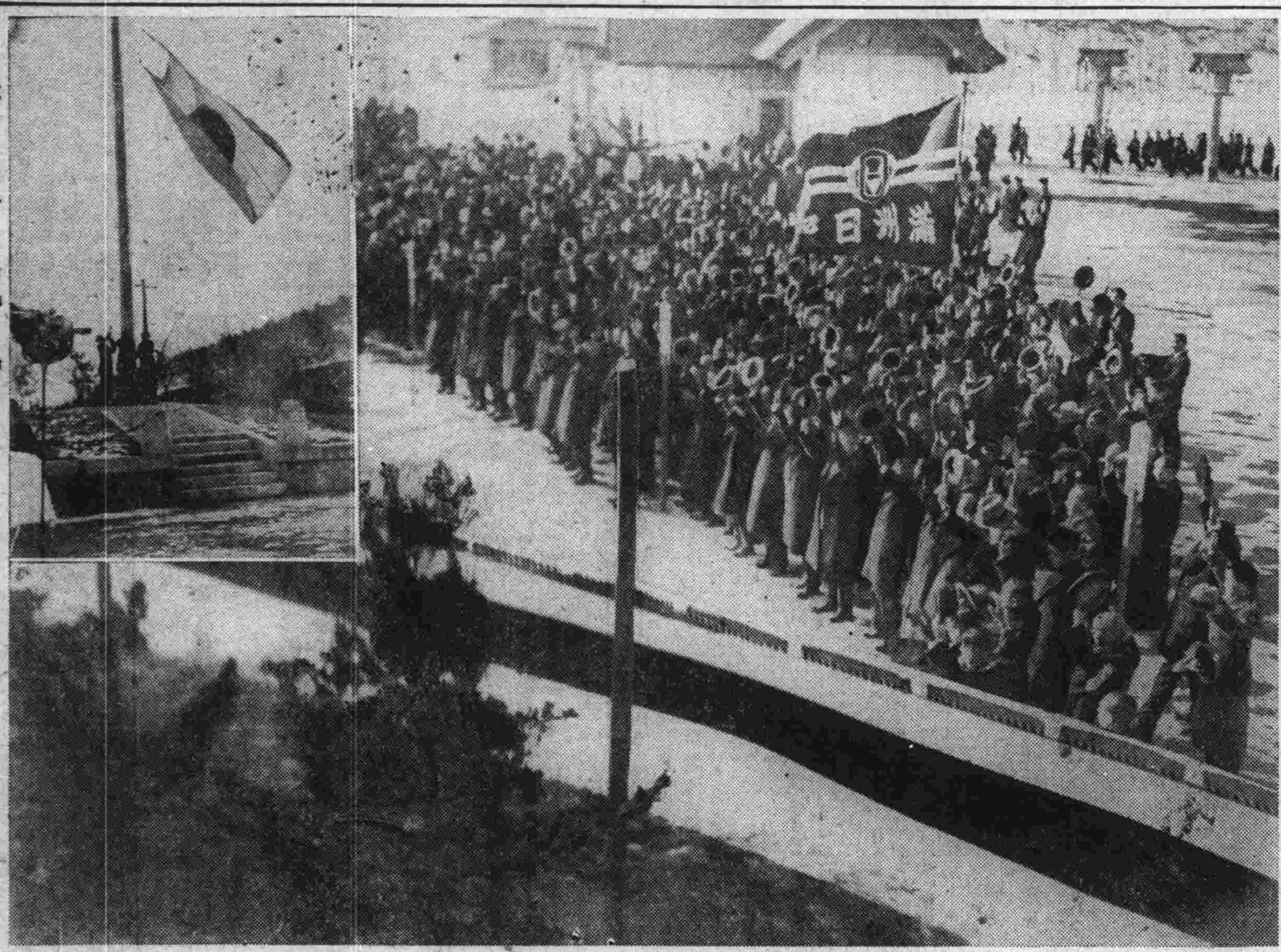
先づ君ケ代合唱裡にいと嚴かに掲揚される國旗を凝視して思ひを潛め東天遙かに恭々しく拜んだ後小川市長より大要左の如き年頭の辭あり

寶祚の無窮、國家の盛運を慶祝致しますにつけ、國家内外の情勢は國民の一段の感奮を必要とするものあり、殊に當大連市は滿洲文化經濟各部門の門戸をなしてをり、市民の責務大なるものがあるのを痛感せずにはゐられません

次で、天皇陛下の萬歳を御影池民政署長の發聲により初春の空高く三唱したる後、國旗を降下して散會した、なほ元旦の市中は虚禮廢止の運動が利いて廻禮するもの例年より少く、賑ひは夜に入るまで跡を絶たなかつた

大同三年を迎へ 國都新京の祝賀

【新京特電二日發】昭和九年の新春を迎へた新京の元旦は我等の皇太子殿下御降誕の國民的歡喜も加はり、全市は例年に見ない賑かさで祝賀氣分漲り、日滿官廳の拜賀祝賀式をはじめ日滿聯合の新年互禮會で賑ひ、嘗て見ない一〇〇パーセントの正月氣分に新年第一日を終つた、この日關東軍司令部では菱刈軍司令官を始め司令部全員並びに在京部隊長は軍司令部に參集、新年祝賀式及び御眞影奉拜式を行ひ午前十時より食堂内で一同祝盃を擧げ天皇皇后兩陛下並びに皇太子殿下の萬歳を三唱し、午後零時半からは官民合同の新年互禮會が西廣場小學校講堂に於いて開催され、兩陛下並びに皇太子殿下萬歳が高らかに三唱された、一方滿洲國側では大同三年の新春を祝賀すべく簡任官以上の高級官吏は午前九時國務院に參集、鄭國務總理の發聲で滿洲國萬歳を三唱目出度く新年祝賀式を終へ、一行は直に執政府に赴き十時より勤民堂禮堂に於てそれ〲執政に三鞠の祝禮をなし覲賀の禮を終つた、尚十一時半執政は侍從武官、侍衞官、外交部總長侍立の下に外賓の覲賀の禮を受け、ついで正午より菱刈全權大使一行の覲賀の禮を受けられ三鞠の盃を擧げ、日滿兩國の發展を祈り更に二時より執政は日本全權大使館に代表を派し菱刈全權大使に對して答賀の禮を行はしめた、なほ鄭總理は鄭禹、白井兩秘書官を帶同午後二時日本全權大使館に菱刈全權を訪問、新年の賀詞を述べ一同祝盃を擧げ日滿兩國萬歳を三唱した



新年祝賀……（右上は國旗掲揚式）

◇—賑かな初荷

けふ初荷
芽出度々々で 押し出す哥兄達

けふは初荷、小旗もそよ〱と近年にない初荷日和、お神酒が程よく廻つて哥兄たちの氣も和やか、それに昨年來どうやら風向きが變つた滿洲景氣も今年こそはほんぎまりの追風だゾ、どぢらを向いても惠比須顔の初荷だ、國際のトラック十四臺を始め〇十、〇仲、清水京和、中村、宮本その他大きな問屋や運送店ではトラックや馬車に美々しく山と積んだ荷物をエンヤラ〱景氣よく御得意先や驛頭に撒き散らしたのち、大連神社に商賣繁昌を念願した

廿三年振の無風快晴
旅順の新年

元旦の旅順は二十三年振りの無風快晴、氣溫零下一度を示し僅かに老鐵山頂の殘雪を見るばかり、午前五時迄にはこれ又例年にない白玉山頂納骨碑の參拜者五十八名を算したことは皇室の御繁榮、非常時日本、天候の快晴に惠まれた現象である、正午昭和園に於ける官民合同大祝賀會並に第二十九回旅順開城記念祝賀會は參會者八百餘名に達し、米岡市長の賀詞、君ケ代の奉唱、安藤要塞司令官發聲にて天皇、皇后兩陛下、並に皇太子殿下の萬歳を三唱祝盃を擧げ、心ゆく迄聖代を壽いだ

滿露人も新曆に

【ハルビン特電一日發】昭和九年の元旦を迎へたハルビン市中は事變前後を通じて最も元日らしい元日を迎へた從來舊曆を踏襲してゐた滿人もロシア獨特の曆日を奉てきらなかつたロシア人も一樣に本年は新曆を祝ひ、朝の氣溫零下二十四度八といふ寒さに拘らずハルビン、傅家甸の市中は朝から雜沓を極めた、特に在留邦人は皇太子殿下御降誕につぐ祝賀續きで邦人街は正月氣分が溢れてゐた、この日領事館、司令部、小學校、ハルビン學院、滿鐵等では朝九時乃至十時から遙拜式を擧げ、公會堂では居留民の互禮會を催し滿洲國官廳でも夫々祝賀會を擧行した

鐵都鞍山の正月晴れ

【鞍山特電一日發】鞍山の元旦は正月晴れの天候に惠まれ、午前九時鞍山神社に於ける遙拜式に次いで各學校では拜賀式、同十一時半よりは富士小學校にて官民合同の遙拜式及新年祝賀會が催されたが出席者日滿官民四百名に上り、森地方事務所長の祝辭を以て開宴、春見守備隊長の發聲にて陛下の萬歳を三唱した

白雪の炭都 旭光麗か

【撫順特電一日發】今日昭和九年一月元旦白雪にメーキヤツプした炭都撫順は日章旗の波も嬉しく皇太子殿下御降誕第一年目の新春を迎へ限りなき瑞兆に漲つてゐる、氣溫も稍暖かく殆ど無風、燦として輝く旭光を浴びて年始を壽ほぐシルクハットが元旦の街頭風景を點描してゐる、歡喜と平和の極致炭都撫順の元日は靜かだ

明朗の迎春 鎮江山初詣

【安東特電一日發】安東の元旦は冬には珍しく明朗に晴れて、風もなく惠まれた天氣に鎮江山の安東神社には着飾つた子供を抱き、手を引いて參拜する者夥しく流石に皇太子御降誕第一春にふさはしい情景である、眼下の鴨綠江は蜒蜒たる白銀春光に照り映え壯美極りない、領事館では午前十時拜賀式を擧行し各學校でも一律に遙拜式を行ひ、正午公會堂に於ける官民大祝賀會には六百餘名參集皇室の萬歳を壽ほぎ未曾有の盛況を呈した

日本晴の元旦
挨拶も朗らか

【奉天特電一日發】輝かしい昭和九年の新春を迎へた奉天では午前十時から各學校、官廳に於て拜賀式、奉天神社では遙拜式が擧行され各戸軒頭高く國旗を揭げて祝意を表したが、除夜の鐘が深夜の寂寞を破つて市中に鳴り亘ると共に奉天神社に參拜するものひきも切らず、しかも當日は全く文字通りの日本晴れに惠まれ戸毎に訪問する人々のお芽出度うの挨拶も朗かで、殊に皇太子殿下御初の新年とて、滿洲國建設第三年を迎へ一日正午奉天高女校で催された市民の祝賀會でも限なき祝意を表した

白銀の曠野に 新年風景

【チチハル特電一日發】白雪の北滿曠野より射し昇る初日の元旦、酷寒零下十八度の空に奉祝の日滿兩國旗が飜へり王道の新春を謳歌するが如く、午前十時より領事館にて御眞影拜賀式の後官民祝賀會續いて日滿合同大祝賀會に新政三年の春を壽ぎ、市中は日滿人の晴姿に美しき新年風景が描かれた

天も新春を壽ぐ 當分は快晴續き

皇太子殿下の御降誕並に御命名式の御慶事が續き國民欣舞の裡に迎へた元旦は北西の微風があるばかりで、最低溫度も七度を下らず、いとのびやかな正月氣分を滿喫し眞に惠まれた好天氣だつたが、二日も平均三、四度の氣溫で風が多少北に變つただけそれも四メートルあるかなきかの微風だ、搗て加へて空はからりと晴れ亘りほろ醉ひ人生を壽ぐ廻禮客の頰を撫でるこの暢びやかな快晴はいつまで續くか、松の内の天氣はどうだらうか、若草山の觀測所でも大陸の高氣壓が東方に向つてくると天氣はよくなる譯で、この分だとこの三、四日間は惠まれた天氣が續くでせうとの御託宣である

元旦の初獲物に 奉天の强盗逮捕
巢窟を衝き銃器多數をも押收

【奉天特電二日發】元旦早々から二日にかけての奉天署の大捕物—一日午後一時頃奉天城内に於いて舊臘二十七日霞町藤岡質店に侵入し、現金百餘圓を强奪逃走した三人組拳銃强盗に酷似せる一滿人を發見、急報により奉天署では瀋陽警察署第四署員と協力してこれを逮捕した結果、主犯は市内稲葉町十五番地に潜伏し居ることを自白したので、同署では二日午前一時全署員總動員の下に同所を包圍大格鬪の末これを逮捕本署に連行したが、右は張振邦（二七）と稱し家宅捜査の結果モーゼル拳銃二挺、ブローニング一挺、彈丸三百二十發見押收したが、彈丸の中にはダムダム彈多數あり、同人は來る二十七日前記質店を襲つた外、稲葉町十五番地犯人宅（不詳）を襲ひ現金三百圓を强奪した、なほ餘罪數件あり連累者多數に上るので正月早々の大捕物として奉天署では本年の幸先きよいとて司法係では連累者逮捕に大活動を開始した

苦境に顛落した 映樂館從業員
代表者が岩井主任と會見して 絕對無休の言質獲得

舊臘突然休館を命ぜられた映樂館では已むを得ず正月第一週興行は協和會館で行ふことに變更し元日晝間より淋しい内にも悲壯な意氣を持つて開館したが長次郎吉氏は岩井保安主任の「興行權所有者より正式に經營を委任された者に開館を許可する」との最後の口約に基き別府の篠崎氏と種々電報打合せを行つた結果遲くも六日迄には委任經營の正式文書が到着することゝなつたので、右文書の到着を待つて更に吉田氏と爭ふべく、元日早々より長氏側各辯護士も寄々協議をつゞけ秘策を練つてゐる、尚從業員代表は岩井主任との最後の會見に於て、從業員の生活を考慮して絕對從業員を休業せしめるが如き事態をひき起さぬやう善處するとの言質を得て引き揚げたが、長氏と協和會館との契約は四日までゝあり、引續き映樂館が開館を許可せられざる場合は從業員一同は休業の外なく、事態の惡化を憂慮した從業員一同は元日夜間興行の際集合し種々對策を考究してゐた

映樂館の新春映畫は全部協和會館で公開
開演 晝 十二時半 夜 六時より
ビッグケージ
阪妻の曉の日本
入江たか子 森靜子の 春告鳥
新春第一の番組でダンゼン好評
協和會館

スポーツ界珍話（1）

野球シーズンになると惱まされるのは新聞社の給仕氏、電話がひつきりなしにかゝる、珍なのを一つ……聲の主「もしもし滿日ですか？けふの野球どちらが勝ちましたか」給仕氏「都市對抗の方ですか、それとも大連の方ですか？」聲の主「エ、二つもあるんですか？どつちでもいゝです」謂、このファンを稱して電話ファンと言ふ

ばいかる丸 初入港

一日初入港のばいかる丸は二百三十四名の人々を乘つけてすが〲しい新年の氣分滿ち〲た港内に波頭を蹴つて入港した、船中各食堂では船客一同お屠蘇氣分に滿ち朗かな海上の新春を迎へた

ネルソン牧師 離連す

岫巖に於て匪賊のため拉致され約半ケ年に亘つて監禁、岫巖米人拉致事件の主人公ネルソン牧師は一月一日朝出帆のうすりい丸で離連したが、船中日滿當局の人々には隨分御厄介になりました、お蔭で懷しい母國の土を踏むことが出來ますと感激に滿ちた聲で語つた

營口の正月

【營口特電一日發】除夜の鐘を聞いて無事越年した營口住民は鷄明を告ぐる頃より早心氣一變新年氣分横溢し、門並は暮より樹てられた門松に家々の定紋打つたる幕を引き廻し禮服紋服の人々は領事館の拜賀式に、營口神社參拜に、又は昔を忘れぬ知己親族に平素の無沙汰を詫びる廻禮に女子供は着飾つて嬉しき正月、昨年一昨年の正月に比し治安の維持確保に安堵して往來も賑やか、營口市民は目出度く祝ふ傍ら謹嚴として非常時を忘れず、街頭に醉つ拂ひなど一人も見受けず誠に頼母しい營口氣分よ

臺山屯ボヤ

一日早朝四時十分市外臺山屯九番地龍發祥方より發火、同五十分鎮火したが原因沙河口署で取調中

桝田氏令息

大連花園町大連工業專務桝田憲道氏の嗣子耕亮君（二一）は慶應大學に在學中客月十七日チフスに罹り順天堂病院に入院中の處病革まり一日朝永眠した、遺骨は來る七日着連の豫定である

天気予報

三日 北西の風晴一時曇り

各地溫度（二日午前十一時）

大連 零四　奉天 零十三
旅順 零度　新京 零九
營口 零十　新義州 零十二

謹賀新年

昨年は大連丁子屋初まつて以來の厚き御愛顧を蒙りまして此上なき感謝と光榮の次第、謹て有り難く御禮を申述べます。今年も亦何卒一層の御引立を賜りますやうに年頭に際し幾重にも御願申上げます

昭和九年元旦

洋服 二割引奉仕

昨年の格別なる御春顧に對する御禮、且つは年初仕事始めの縁喜を祝ひまして十日までに御注文を拜承の品は總て二割引を以て御奉仕申上げます。何卒せい〲御用命を賜りますやう偏に御願申上げます

新生地陸續入荷、春の流行地見本取揃

大連 丁子屋
連鎖街銀座通 電六二七番

三日まで
片岡千惠藏主演 三日月笹穗切
夏川靜江主演 炬火
四日より
大河内傳次郎主演 丹下左膳
日活館

MORI YOKO
正月に御撮影の 現像と燒付をどうぞ！
正月休業 二日正午迄、三日全休、四日より七日まで夕五時迄、九日定休日
技術入念、期日正確
森洋行
大連市連鎖街 電代表 一四一四

ホワイトホース ウヰスキー
純良無比

麥酒値段改定謹告

去る十二月廿日附兩社麥酒値上げ仕候處今回更に左記の通り値上げ卽日實行可仕事と相成候に付き右御諒承被下度此段謹告候也

一、麥酒大瓶四打入壹箱に付 金五十錢也

昭和八年十二月三十一日

大連 大日本 麒麟 麥酒特約店一同

謹賀新年

ブリッヂストンタイヤ株式會社
大連出張所
大連市加賀町 電話長二一六五二番

謹みて年頭の御慶詞を申上げます

舊年中は格別厚き御愛顧を賜り開店日猶淺き弊店も御蔭樣を以て活況裡に越年致す事が出來ました。昭和九年を迎へ更に遺憾なき内容の充實を目指し懸命に相力めます覺悟で御座ゐます何卒幾久しく倍舊の御引立を希ひ奉ります

大連市浪速町
幾久屋
電話代表六一〇一番

スポーツ

"滿洲體育"改造論（下）

岡部平太

更生の一途

體協今日の狀態を齎したものは體協組織の內部組織にその因を發することは前述の通りである。

然るに時代は目まぐるしく動く恐らくこの稿が世に出る迄には滿鐵改組問題の具體案も世に出るだらう。

斯かる新狀勢に於て體協は最早當眠をつゞけ得られないことは當然である。速かにその組織を運用に一大改革を斷行して來る可き時代に處す可きではないか。

體協の組織擴充擴大は此處に一線を劃さる可き時ではないかと思ふ。日本內地ではオリンピック八年計畫だの陸上の世界制覇だの聲ばかりでも景氣がいゝ。

三、體育指導者聯盟の結成

日本の種々な體育行政の中で一番馬鹿な役割をつとめて居るものは實に體育指導の任に當る學校の體育教師である。

種々なる體育團體が自分の團體の構成分子の樣に考へて居るメンバーは實を云へば學校生徒であり學校內に於ける體育教師の指導下にある競技者である。

然るに學校の體育教師は、學校と云ふ一つの城壁の中に立て籠らなければならぬ關係上、學校以外の社會團體である體育界の各種の行政組織內に足を突っ込むことが出來ない、またそれ程の時間の餘裕もないのである。

茲に於て、學校對社會體育の間に非常な軋轢を生ずる。

たゞ學校の體育教師の方が誰も彼も牛の如く從順だから問題が起らないと云ふ迄である。

スポーツ團體は體育を知らぬ

スポーツ團體を構成して居る行政家達は體育を云々して居るが、體育上から見ると全く素人であつて、それはテニスの選手であり、フットボールの選手であつたものに過ぎないのである。

スポーツ團體とかはすべて、この素人行政家によつて引ずられて居る。

體育教師が苦心慘澹して作り上げた一校の體育計畫も、素人體育家が作り上げた所謂スケヂユルの前にわけもなく粉碎されるのが現狀である。

例を擧げて說明する。

學校體育においては特に中等學校の體育においては普遍であることが教育の方針である。體育教師はその方針で指導して居る處が運動會の役員はその一つの競技が盛んであればよいので、陸上競技ならば陸上競技、ラグビーならラグビーの季節は學校のことなどて眼中に置かず一年中の計畫を樹て堂々とスケヂユルを發表する

そのため學校の陸上部の選手は春の初めから秋の終りまで陸上競技ばかりやつて居るし、鞍山中學のラグビー等は、日本の優勝戰に出かけるため滿洲ではシーズン・オフの十二月末まで練習せねばならぬみじめなことが起つて來る。

主客轉倒

專門家である體育教師は學校體育の內容迄も體育の素人である運動行政家に左右されねばならぬ。

學校體育は社會體育と密接な關係があるから切り離しては考へられないのであるが、學校側から考へると全く可笑しな主客轉倒である。

然もこんな體育團體でもその主カとなる構成分子は學校生徒であるにおいてをやである。

その上學校の體育教師には更に校長會議の決議だと稱する途方もない壓力がある。學校長は教育上の立場から決議するのであらうが體育上の事に關してだけは體育教師の意見を無視して種々のことを決して了ふ。從つて昨年度の樣な陸上競技中等學校不出場といったトンチンカンな問題も起つて來る陸上競技の選手だけは、たつた一回の競技に制限を受け、ラグビーは毎週の樣に試合が出來たりする

體育教師聯盟結成

州內ではボツ〳〵そんな意見が纏まりかけて居る樣だ。學校體育としては當然であると同時に體育教師の努力は從來あまり馬鹿々々しく安價に評價され過ぎて居る。

日本內地では陸上聯盟が構成分子を持たないとか、體育協會が構成分子を有たないとかいつて居るが、どんな團體でも本當な構成分子は學校がもつて居り、體育教師が骨を折つて養成したものに外ならないのである。

然るに體育教師は體育の行政團體から完全にネグレクトされて居る、これはどう考へても常識的に穩當ではあり得ない。

スポーツ亞細亞の建設

滿洲體育協會主事　林田學

紀元二千五百九十四年の年頭に當りて滿洲運動競技界の過去を顧み將又將來を達觀するに自ら精神的の緊張を身ぬちの熱するを覺えずには居られない

華やかなる競技界と人は云ふ。然れども吾人は之を反對に地味なるかな競技界と云ひたい、華やかなりと見るのは皮相な觀察又之を華やかなる可く指導するならば、夫れは指導者の輕率なりと斷定したい。單に競技の精神其ものより論ずるも地味ならざるを得ないからである

滿洲事變を一轉機として滿洲の競技界に携はる吾人は何物かを堅實に摑み得た、一方滿洲國の獨立はジユネーヴに於ける國際聯盟會議に於いて我國が國際聯盟を脫退しなければならぬ迄に立到つた。

政界事情に疎い吾人と雖も偉大なる衝動を感じた事は云ふ迄もない

吾人は地味なりと雖も滿洲の運動競技界が一意專心運動精神の發露卽ち大和魂の發揮に全力を傾注しつゝある事を信ずるものである。

此の點は張學良政權時代に於いても又今日王道樂土として建國されたる大滿洲國となつた今日に於いても些の變化もない、吾人は飽く迄大和魂に依つて隣人と接し其抱懷する理想に向つて邁進せんと期するものである

しかし乍ら國際聯盟を脫退して以來の祖國が世界に於ける地位は如何?、外交に、貿易に、凡ゆる方面よりしてヒシ〳〵として壓迫を蒙りつゝあるを覺ゆる、斯くの如き世界の情勢は吾人に何を誨へるか?普遍的の常識よりしても吾人は愈々強く大地を踏み締めて確固たる步みを續けなければならぬ事を切實に示すものと解しなければならぬ

茲に於いて吾人は地味なりと雖も運動競技界が持つ處の明朗性を飽く迄助長し亞細亞の隣人諸公と提携しスポーツ亞細亞の建設を望むものである、依つて吾人は最も近い滿洲國人との接觸を企圖し互に胸襟を披瀝してスポーツを語り固い固い握手の下に共同步調を取り順を追うて之を支那に及ぼし遂に緬、印度に及ぼし全亞細亞に及びたい事を切望して居る

最近滿洲國の運動競技界が非常なるスピードを以て進展しつゝあるのは實に喜びに堪へない、曩に開かれた第二回滿洲國體育大會に於ける記錄が第一回の夫れに比して數等の上にあり而も第一回のもの全部を更新したる如き誠に破天荒の業にして世界に其類を見ざるものなりと信ずる、斯くの如き潑剌たる元氣を有する滿洲國の靑年と共にスポーツ亞細亞の建設に向つて進む時其前途は實に洋々たるものあり吾人の理想實現も左まで遠き將來にあらざるを信ずるものである

此の情勢に順應する滿洲在住日本人側運動競技界は其種目の如何に拘らず、其陣容を着々として固め內容の擴充に將又精神的の結合に努力しつゝあるは實に喜ばしき現象なりと信ずる、年頭に當りて滿洲競技界が本年度も一層此の風潮を助成して來る可きスポーツ亞細亞建設の一大礎石たらん事を切望するものである

…かるた取り

1934年度の滿洲スケート界

前滿洲醫大ホッケー選手　北河清

一九三三年度の滿洲のスケート界の飛躍ぶりを顧みると少々寒心を持たざるを得ない、あれがつい先日まで全日本のスケート界を牛耳つて居た滿洲の姿か、僅かに三年後の滿洲の實力かと云ひたくなる然しこのスケート界に於ける急激なる後退の樣は單に冬期運動にのみ見られる現象ではない、滿洲に[illegible]らる、通弊だ、多年滿洲の運動競技會に首をつきこんで居た自分に痛切にそれを考へさせられる、或る種の競技が滿洲に於て勃興する際は其力、發展はすばらしいものだ、何物もこれを妨げる力はない而して其の頂點に達してからの後退の目立つ事は又滿洲特有のものだ、其醜い事もお話にならない彼の水上競技はどうだ、クロー[illegible]飯村、杉江のブレスト、高石等の遠征を引受けて堂々と戰つた滿洲軍の姿は今のプールに、神宮に、陸上競技に於ても同樣、谷か、吉田、小須賀、仲谷、佐川等をもつて京大、早大、高師を毎年々々破り、神宮競技場に滿洲チームのマークで敵を戰かせた時代は夢の樣だ。曾ては京城に於て二種目にのみ喰入る餘地を與へた、全朝鮮對全滿競技會も今ではホームグラウンドであつさりやられる有樣だ。これが滿洲の特技とも云ふべきスケートに至つてはそのみぢめさは又甚しい、佐川、木谷、石原、大澤の軍が諏訪湖に戰つた時はどうだつた、草を靡かすより易々たるものだつた、そして冬期オリムピックには大半の選手を滿洲から選出しながら、そして僅かに二年を經ずして今では滿洲に一個の選手權も存在しないのだ

アイス・ホッケーはどうだ、昭和二年一月に醫大チームは松原湖に優勝し、全日本を風靡し、尙ほ强敵を求め歐洲遠征までやつたではないか、その後毎年の內地遠征も遂に完全に敵を潰す事が出來ず却つて敵に侮りの念を與へたに過ぎない、フイガアーはどうだ、フイガアーの練習には滿洲はあまりにも寒すぎる點は無いでもないがあまりにもこれに對して無智識だつた、今はもう全く其差がつきすぎて了つた、指導者達はフイガーに對してばかり無理解、無智識ばかりではなかつた、單にスケート競技と云へばスピード・スケーチングの事より解らなかつたのだの力であれだけになつたのだ

其證據には滿洲體育協會はスピード選手は每年多くの選手を內地に派遣して居るが曾て一度もフイガアー及びアイス・ホッケーの選手を遠征せしめた事がない、これを見ても其指導者達の意向並びに無智識が解る、其虎の子のスピード方面も完全に內地にやられ醫大又往年の意氣なし、フイガアー問題にならずそれで結局スケート競技はすべてが完全に內地にやられたではすまされない

何とかしなければならない、どうしようか、で生れたのが滿洲氷上競技聯盟なるものださうだ、協會、聯盟なんていくら出來ても同じ事だ、皆の氣持が新しくならなければ駄目だ、同じ滿洲のものがより集まつていくら新しい聯盟を組織しても集まる顔ぶれは十年異らずだから、しかし今までの冬期運動の指導者なるものが體育協會等の夏の指導者連や冬期競技に對して何等智識を持たないもの等があまりにものさばりすぎたのでまづかつたが、今の滿洲も往年のスピード、ホッケー、フイガアーの選手達が立派な一人前になりそれらの人々が中心になり、又其意見が重要されて新しい聯盟が動く事であらうから何等か得る所があると期待して居る

今年は安東に於いて全日本スピードの選手權がある、それに對する全滿チームの作戰、準備はもう出來て居る事と思ふが、ホームリンクで戰ふ有利さを利用して必ず多數の選手權を取つてもらひたい又醫大のホッケーチームも今年背水の陣をしいて內地の遠征を決行すると聞く、今までの內地遠征はその都度天候に禍ひされリンクのコンデイションに左右されて充分の働きが出來なかつたさうだが、今度こそは芝浦のインドアーリンクで擧行されるのださうだから充分に其力を發揮し存分に戰ふ事が出來ると思ふ、しかし試合は水の其の結果は豫識出來ないかも解らないが昔の滿洲の姿、醫大チー[illegible]る決心はどこまでも忘れる事は出來ないと思ふ

フイガアーも多年滿洲に於る唯一の指導者たりし山口博士がハルビンに去られてからその中心を失つた感があるが、奉天には多年山口氏に手をとられた名選手が多數あることゝ思ふ、その人々の活躍發展を切望してやまない

スケートに於ては滿洲は內地よりコンデイションに惠まれて居ると云つて高をくゝつて居たのはもう昔の夢で、今ではそんな事は寢言と云つても通用しない、內地にはドン〳〵インドアーリンクの設立を見る、それに滿洲では十年一日の如く、鴨綠江を用ひ、鏡ケ池を使用する有樣だ、新聯盟は出來ても尙ほ滿洲にインドアーリンク設置の話さへないのはどうだ、やはり今までと同じ樣な組織のものかと疑ひたくなる所だ、先日新聞紙上で新京の新公園附屬の運動場の模樣を見たが、誰が造つた案かスケート場及インドアーリンクの姿が見えなかつた樣だ、神宮の模倣もいゝ、しかし大切のものを忘れるとはどうした事か、大豫算をもつて設計するもの、中でこれ位がないとは新京もこの十年間は駄目と云ふのか、一日も早く多くの人々の聲によつてインドアーリンクの設立される日を祈る、それでなければ滿洲に於けるスケート界の發達を見捨よと云ふ事だ、內地で來る日を恐れて居たが、今では追拔かれた破目にある、新興滿洲の勢ひ、この冬期運動にもそゝぎもう一度昔の滿洲の姿にしたい、それが私達の願ひであり、若人達に期待する所のものである

ア式蹴球界を語る（上）

滿鐵蹴球部　光田孝

◇…多事多難なりし一九三三年も終りを告げ、此處に輝かしき一九三四年の春を迎へた

◇…この朗かさ嬉しさは健康體からほとばしる。白雪にふりそゝぐ春光を仰ぎ「先づ健康!」なる標語を叫びたい、國民が各々その健康に盡力する時其處に國家の健康が發生する。活潑なる國家の活動は國民全體の健康に基くものであることはいふまでもなく、此處においてスポーツの普及といふものが重要な役割を演ずるのであると思ふ。滿洲國のスポーツを觀察するに、ア式蹴球より普及したスポーツを見ない。公學堂の校庭を見よ。都會の廣場空地を見よ。其處に嬉々としてフットボールに親んでゐる幾多の姿を見るであらう。

滿洲人は民族的に球戲に興味を持ち先天的に足球を最も得意としてゐる。かくなればこそ滿洲國足球協會創立委員會に於いて足球を國技とする事を滿場一致可決するに至つたことがうなづかれる。極東の一隅に呱々の聲をあげた新興滿洲國が、最も全身的な運動で體育向上に資するところ大なる蹴球を國技とし、スポーツ普及に力を注がんとする意圖はスポーツ人の齊しく快哉を叫ぶところである。フットボールの雄壯活潑なる戰鬪力の中に滿洲國の活動力が養成され各プレーヤー間における一糸亂れぬチームワークの中に新國家團結の精神がはぐくまれると信ずる。そしてフットボールが益々普及發達して國技としての眞價を各方面に發揮することを期待するものである

賀正 2594

營口

營口縣公署
- 縣長 楊晉源
- 參事官 中島定夫
- 屬官 小曾根盛彦
- 福島鶴太郎
- 總務科長 閻錫榮
- 內務局長 王蔭樸
- 財務局長 孫金波
- 教育局長 金憲云
- 警務局長 姜全我

營口商業銀行 常務董事兼總經理 宮城正一 電話一一六四一・一六四二・一六四三番

營口水道電氣株式會社

海邊警察隊長 宮部光利

駐營遼東地區警備司令 陸軍中將 王殿忠

營口漁業總局 職員一同

奉天省立營口水產高級中學校 校長 趙恕 岩澤誠巖 職員一同

營口海港檢疫所 所長 木村勝善 職員一同

營口旅券查證辦事處 職員一同

奉天稅務監督署營口出張所 所長 河野正明 三木廣一 淺井源次郎

內國運輸株式會社營口支店 支店長 浦島榮吉

營口土地建物株式會社

營口石炭商組合

營口航政局 職員一同

鹽務署 職員一同

遼河水上警察署 職員一同

營口專賣局 職員一同

營口稅關長 松原梅太郎

營口地方事務所長 武田胤雄

遼河水上警察第一分局長 岡本忠雄

營口水道電氣株式會社長 今井榮量

地方委員 營口水道電氣株式會社支配人 松本員男

地方委員會議長 古川米吉

營口醫院長 鈴木主稅

大連汽船株式會社營口支店長 久保三郎

營口驛長 長谷川銀一

水先案內 山本土岐彦

水先案內 石橋三郎

營口海運合資會社

營口興業株式會社

株式會社 盛進商行

營口印刷所 電一〇七番

營口近江洋行 電二〇七番

盛興號 電一二一三番

平本洋行 電二九番

城山食堂 電九〇七番

營口 正金銀行支店 朝鮮銀行支店 正隆銀行支店 振興銀行

海邊警察隊
- 警務科長 羽田野平三
- 機政科長 櫻田博
- 細政科長 川田義雄
- 翻譯官 澁谷照男
- 海邊警察營口分隊長 深野秀夫

滿日營口支局 田邊源吉 江山百合一 上田新次郎

各國寶石並時計 貴金屬並眼鏡 蓄音機ラヂオ サービス商會 三田村宗一郎 電一七六番

營口商業實習所長 關野惣平

營口販賣事務所長 衞藤亥吉

奉山線營口駐在員 松原源吉

營口郵便局長 鈴木悅之助

營口電報局長 米村甚次郎

圖書館長 永野善三郎

赤十字營口主事 村上唯次

東和公司 三島輝吉

金融組合理事 石田稽助

商業會議所書記長 日下清龐

輸入組合理事 佐々木正章

東亞煙公司場長 有福和一

小學校長 森口市太郎

地方委員 乃美熊太郎

地方委員 須崎平右衞門

長岡哲成

普通學校長 閔常基

津田醫院長 津田久堅 電一二五一番

廣茂發工廠船業 夏目茂 電一〇一番

雜貨商 羽村洋行 電七番

元田齒科醫院 電七四〇番

菓子 山內堂 電三一番

辻吳服店 電一〇四番

菊屋文具店 電七〇四番

成世慶

片山洋行 電一三五一番

山住洋行 電三七番

丸美屋洋服店 電一一七五番

岩田商店 電五九三番

樋口印刷所 電一〇八番

重田屋百貨店 電一六番

熊谷商店 電一三〇番

田口商店 電九二〇番

榮德軒 電八八番

西田大衆堂 電五六五番

永井自轉車店 電五六〇番

池の內商店 電六八八番

平岡組 電四八番

龜川理髮店

柴田寫眞館 電二四九番

清林館 電三三番

瓊の屋 電七二番

遼河カフエー 電二五七番

ミスニユーチヤン 電三一番

營口料理屋組合
- 靜の家 電二六〇番
- 武藏野 電一五〇番
- 松月 電一二三番
- 芙蓉樓 電一五一番
- 濱の家 電一五二番
- 品川館 電二二九番
- 見晴 電六六〇・九〇一番
- 永樂館 電一一七番
- 富榮樓 電七〇九番

喪中に付缺禮 梅津敏雄

地均し出來上り 經濟工作完成へ

大連商工會議所會頭　高田友吉

希望に輝く昭和九年新春を迎ふるに際し、既往を回顧し當來を展望して、些か所懐を披瀝するところありたい

日本帝國傳統の東亞保全政策と而して滿洲土着民の王道國家建設に合流し滿洲新國家の成立を見るに至つたが、建設行程僅かに二年世界が目して不可能事とした匪賊討伐は殆ど完成せられ、外國觀の裡に新國家創造の最も困難なる事業は先づ遂げられた、次いで國家大成への積極的建設事業として而して一國生成の基礎工事たるべき財政事情は、これ亦困難至極その極に達し、その改組は難事中の至難事とせられたに拘らず、今や奇蹟的にその整備を遂げた其他凡百の制度面目を一新し、斯くて滿洲國は經濟學上の特殊形態たる所謂「亞細亞的形態」より、近代國家への轉向の可能と實力を充分に世界に示したのである

滿洲國の政治的並に軍事的處理は斯くの如くにして成つた、これを日本との關係において見る場合、政治軍事的日滿ブロックは完成の域に達したのである、僅々二年間の短日月に事態を斯くあらしめた日滿兩國當局の苦心慘澹は、眞に世界の驚異に値すると共に、日滿兩國民として滿腔の感謝と敬意を捧げて已まざるものである

而して殘されたる課題は、この地均しの出來た基礎の上に、如何にして經濟工作の成果を結ばしむるかといふ問題のみである、然も新になる年を迎ふるを喜び、これを慶賀するの情に堪へざるものは實にこれが達成に洋々たる希望を抱き、これが實のりの秋を確信してこその抃舞に他ならぬのである

滿洲の財界は六年より七年、七年より八年と好調が續けられて來た、例へば大連港貿易について見るも、六年の輸出一億八千八百萬圓は七年に三億二百萬圓に上り、八年は十月までの合計が既に二億七千萬圓を舉げて居り、輸入は六年の九千七百萬圓が七年には二億七百萬圓となり、八年は十月までに二億九千二百萬圓の多額に達して居る、この趨勢に徴し本年は更により增加する事は容易に想像し得るところである、しかし現在の滿洲の景氣には滿鐵其他の投資金の流入によつて夥しき多額の貿易外の受取勘定がその一動因をなしてゐる、この種の投資金流入による貿易外の受取勘定の永久的存續は期待さるべきものではない、自らの產業を開發し、その產業開發による貿易外受取勘定の增大こそ健全なる景氣を招來するために期待さるべきである、斯くしてこそ滿洲國內の產業は年と共に自覺的急進步を見せるものと思惟される

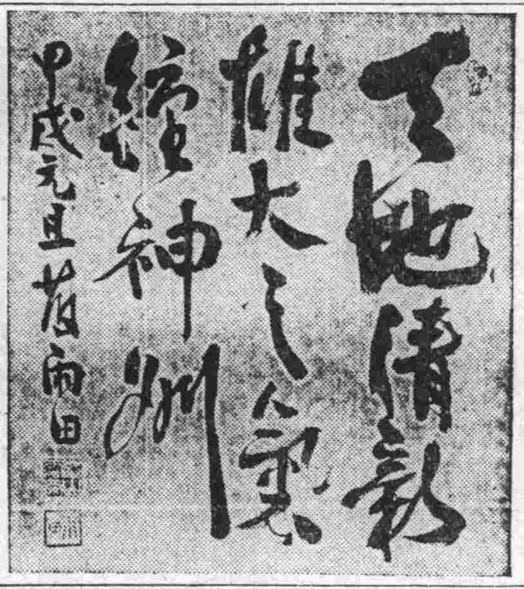
わが大連港は、この滿洲國の如是情勢に諧調して層一層の多忙と繁榮を極むる事は必然であり、茲に亦大なる希望が繫がれる

要するに滿洲建國、日滿ブロックの進行過程において、今や漸く內容擴充期、眞の經濟建設期に入り、換言すれば本年を轉機として愈々積極的建設の本舞臺に入れるもの、それだけ本年は多望であり、且つ生き甲斐のある年である事を痛感せざるを得ない

顧へつて中外の大勢を觀るに、母國は畏くも聯盟脫退に際し賜はれる御詔勅の中に「方今列國は稀有の世變に際會し帝國亦非常の時艱に遭遇す」と云ふ御意味の仰せがあつた如く、世界はまさに深刻無比なる動搖期に當面し、その重大なる過程の中から思想、政治、經濟の各方面に向つて深甚なる大變動を投げかけて居るのである

それにも拘らず、日本の國際貿易は歐米諸國を戰慄せしむるまでに押し擴められ、滿洲亦その伸張を喚んで居るのである、併し乍ら非常時の非常事情は何時如何なる變象を現示するや端睨を許さゞる狀態であつて、徒らに前途の坦々たる行路のみを夢みる事なく、緩急に應じて進退宜しきを計るべき細心の用意こそ、此際最も肝要と信ずるのである

一方滿洲國を觀るに、新興の面目眞に躍如たるものあり、これを事變前に比する時は雲壤も啻ならざるものある事略前述の如くである、而して今後の飛躍も步一步確實なる立場を踏み締め、日本と協力して日滿經濟ブロックの大業完成に拮据すべきであると共に、一方對外經濟關係に於ては一層の善處を考慮し、克く大觀し克く推斷し、以て國力の充實發展、日滿提攜の强大擴充を旨とすべきである、と信ずる、その理想は悠遠の彼方にあるとしても、努力によつて必ずこれを貫徹すべしとの信念を堅持しなくてはならぬ、即ち王道を宇內八紘に光被する現實には假に遼い道程があるにせよ、然も世界の平和と人類の幸福に寄與する方途は、斯くして步一步實現せられねばならぬものと信じて疑はないのである



滿洲の經濟界と土建業者の任務

滿洲土木建築協會會長　榊谷仙次郎

1

茲に我國の超非常時に際し光輝に充ちたる昭和第九年の新年を迎へ新なる感激と一層の緊張味を覺ゆるのである

2

滿洲國の經濟建設工作は事變以來既に二年有餘わが帝國の協力によつて豫期以上の進展を見つゝあるが、素より建國は大業であり、建設は難中の難事であつて、而も建國後僅々二年有餘にして今日斯の如き急速なる進展を見つゝある事は世界建國史上に類例のない驚くに驚歎すべき事實である

3

滿洲國の經濟建設の遂行に當りわが在滿土木建築業者はその第一線に躍進し貴重なる任務についたのであるが、事變直後各種工事は頗る多量に上り就中鐵道敷設の如きは殆ど全滿に亘り着手せられ、各線の延長既に一千三百キロ餘に上りその建設の超スピードは我國の鐵道始まつて以來六十年間にその比類を見ざる急設である其施行に當りては交通不便、氣候不順殊に兵匪共匪の跳梁甚だしく從事員は殆ど決死的の覺悟で作業に從事してゐるが、幸ひにして軍部の掩護と滿鐵會社關係當局の御指導宜しきを得且つ本年は天候も惠まれ豫定工程の進行が圖り御期待に副ひつゝあるのである、又新京、奉天、ハルビン、チチハル其他各地における軍の必要上諸建築は尨大にて加ふるに滿洲國諸官廳の建築、關東廳、滿鐵會社其他一般の各種工事に投下せられたる資本總額は既に一億五千萬圓の巨額に上り恰も我帝都大震災後の復興工事の如き狀態であつてその急設は內外人共に一驚を喫してゐるのである、此等は皆我協會員の非常時における國家觀念とその實力によつて遂行せられたるものである

4

今九年度は昨年に比し各種建設工事共一層擴大し加ふるに今後治安の維持に從ひ產業並に工業の發達に伴ひ道路建設、港灣の築造河川の改修等續々起工せられ益々拍車を加ふるであらう、茲に於て日滿土木建築業者の責任は更に重く且つ大を加ふることを確信する、然れ共過去二ヶ年間の體驗によつて相當自信も得られたれば、關係起業者當局と座談會等にて隔意なき意見を交換し、この縮水期間中に出來得る限り諸般の準備を整頓し萬遺憾なく經濟的にも又技術的にも好結果を舉げたいと考へてゐる

甲戌新年　象外　福田顯四郎

旭日瞳瞳若木天。芙峰新雪半空鮮。瀛瀛有此太平象。遙拜楓宸迎瑞年。

5

昨年十一月十五日我が滿洲土木建築業協會の姉妹機關として日滿土木建築協會を設立し菱刈軍司令官代理小磯參謀長閣下、鄭國務總理代理交通部總長丁鑑修閣下、林八田滿鐵正副總裁代理並に日滿兩國の貴顯大官及び各企業者側當局等多數來賓の御貴臨を得て新京ヤマトホテルにおいて盛んなる發會式を舉行したが、各臨席の貴紳より夫々本協會設立を賛せられ且つ期待的な祝辭を賜はり、不肖會長として全く感激に堪へないものがあり、更に更に土建報國の一念に燃え固く決心する所があつた、詔して斯くの如きは土木建築事業といふものが經濟產業開發の先驅を爲し國家建設の上に如何に重大なる役割を動むるものであるかといふ事が最も明確に認識された證左であると確信し眞に欣快とする所である

6

日滿土木建築協會の目的とする所は、先づ日滿同業者の融和を圖りその完全なる提攜によつて日滿親善の實を擧げ先進國同業者として滿洲國人側同業者の啓發に努め、且つ技術的に進步向上せしむべく指導誘掖するにあり、斯くする事によつて相互の向上を圖ることが大にしては日滿兩國の利益であり又當然爲さねばならぬ我々の義務であると確信した結果であつて日滿土木建築協會は將來と雖も此の目的精神に悖らず、滿洲における唯一の權威ある指導統制機關として堅實なる發展を遂ぐべきであり協心戮力以てその實現に努力しなければならぬ、尙この目的實現の爲には或る期に於て滿洲土木建築業協會を解體して日滿土木建築協會と合併し賭ち打つて一丸となり單一機關と爲さねばならぬと確信してゐる、而して滿洲土木建築界有終の實を擧げたいものと思つてゐる

◇…追ひ羽子……

わが柔道の眞精神

滿鐵柔道部　淺見淺一

◇…柔道は我國において發達した技術である、而して吾人がその技を闘はせる間におのづから體育の目的を達し精神上においても向ほ幾多の修養を積み、人格を磨くことが出來る、即ち柔道は攻擊防禦の術なるのみならず、その中になほ一つの立派な教へが含まれてゐるのである、その教へは我國固有の武士道に由來するもので、それが柔道の體をなしてゐるのである、日本の柔道はすでに世界の柔道となつて非常な熱をもつて擴まりつゝある、然しながら果して外人にこの武道の精神を眞に解する事が出來るか疑問とする所である

◇…武道の精髓は聰明なる理智であり、果斷なる意思であり、溫和なる情操である、この一を缺いても武道は完璧なることを得ない今や非常時我國の將來はその國民各自の雙肩にかゝつてゐる、國家の精力は國民個々の精力の集合である、國家の隆盛をはかるには國民各自の精力を充實させねばならぬ、個人の精力は心と身體との合理的發達によつて養はれるのである、何よりもまづ體鍊修養によつて兩者を健全ならしめることが肝要である、いかに賢明な頭腦の所有者でもそれを宿す身體が丈夫でなかつたら國民としての重責は果すことが出來ぬ、いかに身體が頑健でもあまりに精神が劣つて居れば優良なる國民として社會生活を營むことは出來ないのである、故に健全なる心身を兼備した國民を養成することが國家百年の大計であり、現下我國における焦眉の急なるものである

◇…正しき柔道は啻に身體の鍛錬に資するのみならず精神修養にも偉大なる効果がある、更にわが日本人に最も適した運動の一であり、然もそれが我國將來の技術であるから吾人は益々斯道を有效に活用すべきである、柔道は單なる技術の現れでなくその中に無限の教が潛んでゐる、それを發見することが修行者の勤めである、柔道は往々にして「柔よく剛を制する」の道であるかの如くいはれるが、それは古往の說に囚はれた見解で必ずしも正鵠を得たものとは言ひ難い、柔も剛も一つの力に纏まらなければ大なる力が發揚されるものではない、即ち柔のみの力剛のみの力では限定されて到底大なる力を發揚することが出來ぬ

◇…例へば當身の技に於て手を握りしめて打つとき、打たんとするときに手の先に力が入り過ぎても抜け過ぎてもいけないのであつて、要はやはらかく締ふが如き力を以てきめつけるのである、すべて技は皆かゝる柔剛合致の力に外ならぬ、剛すぎるも不可、柔かすぎるも不可、或はかたく或は柔かく中庸を得たものだけが至上である、これを精力最善活用といふもよい、柔道を修行する者は心身共に柔と剛との力を合せ養ひ、柔剛一致の力のみが至柔至剛のものなるを知り、さらに萬事を爲すの呼吸は等しくその中にあると深く思ひを茲にいたして精進、すぐれた生活力を蓄へなければならぬ

歲旦帖

臼田亞浪

鷄犬の聲山中の初日かげ
初日さし來ぬ物れだる犬の聲
晝すぎにける炬燵ゐのお元日
空高き風ききながら雜煮膳
初漁の舟見送りて濱の犬

年頭五章

島田青峰

松の內の靜けききまに住みなせる
初夢のまこと空ごとをかしけれ
織初めや雪つむ窓の朝日影
縫初めの膝にうすうすある日かな
春着着て二日三日と疲れけり

正賀

金州

（イロハ順）
岩間德也　星武　本田美義　本丸弘　大和田彌一　大神武敏　小田柿喜次郎　小池琴　加世田彌二郎　中富貞夫　南日良吉　中山武　村上光重　柳原勘次郎　山城香甫　松尾佐市　松本善治　柾一雄　昆野巽　阿津坂理三郎　三浦健造　柴田清一

閻傳紱　金州閻家街　電話長七五

韓雲階　新金州鳥海町　電話二三一

關東州金州
內外綿株式會社金州支店
支配人　南日良吉　電話七六・七七

關東廳農事試驗場員一同

關東廳種馬所員一同

關東廳鹽業試驗場　場長　松田信吉　外場員一同

南滿洲電氣株式會社　金州バス營業所

金州金融組合　職員一同

大連牛乳株式會社　金州牧場

小坂好次　中外綿會社金州支店
松井重造　內外綿會社金州支店
井上廣　內外綿會社金州支店
中野嘉平次　內外綿會社金州支店
青井虎太郎　內外綿會社金州支店
武內登　內外綿會社金州支店
川人海市　內外綿會社金州支店
竹中貞雄　內外綿會社金州支店
金州會長　曹世科
金州商務會長　張宇中
曹德麟
姜承業

金州果實販賣組合
福昌農園　電話一八
南山園　電話一〇三
原田農園
金州園　電話一七〇
遼東農園

土木建築同業組合
泉屋與吉　電話三六・二〇七
岩田定彥　電話一三四
倉重光藏　電話一〇一
櫻町茂　電話一二四

新聞販賣　賣藥商　鳴瀨蕃三　電話五八
岩崎漬物店　岩崎文五郎　電話一七一
池田屋吳服店　松元マツ　電話一六九
小島商店　小島轉　電話一二六

金州澤庵　天和園　安永乙吉　電話二六
果實　谷本農園　金本金次郎　電話一五三
果實　神野農園　神野重三郎　電話七八
諸官衙用達商　櫻町政雄　電話一一五
山口疊店　山口伊之作　電話一五七
運送並通關業　內海運輸公司　內海青一　電話二六
運送並通關業　同和公司　姜連科　電話一六四
運送並通關業　天德公司　張允豐　電話二六〇

本年も相變らず何卒宜敷
操忍禮蘭笑清和榮
子子子美子子

カフェー　金州亭　小石勝春　電話二〇八

御料理　玉乃家　〆八　君丸　清香　桃千代　若丸　文子　電話一一二

筑紫食堂　田中シナ　電話三七

ミカド食堂　同　撞球部　電話三

昭和寫眞館　濱主一　電話一四四

大連新聞支局　金驛タクシー　田代榮市　電話一四一

滿鐵石炭指定販賣　東田洋行　森田多都代　電話三一番

滿洲日報金州支局長　松尾佐市

賀正 2594

吉林・撫順・鞍山

吉林

吉林滿鐵事務所

吉林東大灘 木材興業株式會社

吉林泰山行 山下峻

吉林滿鮮坑木株式會社支店長 前田利則

吉林旅館組合
名古屋館
日清ホテル
近江屋旅館
東京旅館
初音旅館
大阪旅館
金千代旅館

吉林料理店組合 事務所電話九八三番

久保孚
大垣研
石河積
井之上善藏
內野捨一
角德一郎
寺西圭之
中原祥光
板倉市二郎
大島勇
中島右仲
古賀初一
野村龍次郎
福田寅一
後藤愛助
萩野滿次郎
蜂谷文平
庄境猪久馬
田中鶴松

撫順

撫順縣公署 趙仲達 外一同

富岡信治
佐藤種德
飛鳥井靖他郎
鈴木仁三郎
進藤壽海
武內敬美
梅田富三郎
辻馨
陶山治作
藤井順治
榊谷組撫順出張所 菊地省一
渡邊琥珀堂
松田みやげ店
土產商 隅田商店
サロン青い塔
村上みやげ店
和泉吳服店
後藤民藏

撫順炭礦 各課場所 技師參事主任一同

牧野商會
純料理店組合
岡田ビルブローカー
救世會
大谷商會
質屋同業組合
福合樓
齒科醫師會
撫順公司
カフエー銀蝶
三榮公司
ヒカリ寫眞館

山口タクシー
東洋タクシー
撫順雜炭組合
明星公司
撫順實業協會
撫順體育協會
撫順區地方委員一同
撫順銀行會社團

土建協會支部
花月堂
料理店組合
精養軒
撫順教育會
カフエー白薇薔
滿鐵醫院一同
カフエー赤玉
撫順醫師會
カフエーサクラ
小川炊事
大松號

鞍山

鞍山輸入組合 鞍山大正通二丁目 電話六一番

滿洲興業株式會社

滿洲銀行鞍山支店

鞍山地方委員一同

鞍山地方事務所長 森景樹

株式會社 **昭和製鋼所**

南滿洲電氣株式會社 鞍山支店

滿洲土木建築業協會 鞍山支部

株式會社 鞍山不動產信託會社

鞍山火曜會

正隆銀行鞍山支店

鞍山日滿倉庫

滿鐵鞍山醫院一同

鞍山中學校職員一同
鞍山市場株式會社 驛前通 電話二七九番
鞍山合同石炭販賣所 電話四七番
鞍山銑鐵共同販賣所 電話三七〇番
やまき吳服店 敷島町二丁目 電話二二三番
南滿機械製氷株式會社 電話三三九番
鞍山商店組合 連鎖街
洋酒、洋煙草、御菓子 松屋 電話三七八番
滿蒙製氷株式會社 敷島町 電話三三九番
御料理 銀蝶 電話一一一番
御料理 濱乃家 電話九一番
合資會社 野毛商會 南二條町
御料理 橘家 柳町 電話一二五 三五五番
御料理 一樂 柳町 電話一二七 一七五番
富士洋行鞍山出張所 鈴木仁三郎
國際運輸鞍山營業所 驛前通
昭和製鋼所 井々寮炊事部
鞍山郵便局長 佐藤敏行
鞍山電報電話局長 堂地政一
南滿洲興業株式會社 松本傳次

神田商會 敷島町二丁目 電話五〇番
山本商會 大正通 電話二一四番
銘酒 白松酒造合資會社 電話二二四番
白松販賣所 盛海洋行分店 電話三六五番
鞍山金融組合理事 藤竿義雄
印刷、文房具、紙 金城商會 連鎖街
オリオンダンスホール 南三條通
書籍、新聞 精文堂書店 電話八〇番
鞍山證券公司 南三條通 電話三八〇番
御寫眞は 齋藤寫眞館 赤城町
御旅館 近江屋ホテル 驛前廣場
牛乳 吉川牧場 電話二五二番
御旅館 扇屋 電話四二七番
木材、煉瓦 叶井商會 驛前通
日新寮炊事 住吉長平 富士通
德泰公司鞍山出張所 大正通 電話一八六番
大信洋行出張所 大和町 電話一二三番
新聞、煙草 外山洋行 電話四四四番
鞍山飲食店組合

賀正

奉天

花井脩治

錦織足喜代

尾形清
奉天浪速通四十四番地 源隆洋行

野田九郎

吉田繁次郎

日本赤十字社
奉天病院

社團法人 全滿米穀同業組合
奉天三經路

薄益三

岩本宗太郎
奉天中央電報局

向坊盛一郎

香取眞策

金田乙彌
瓦斯會社

靖安軍司令
藤井重郎

奉天市政公署
（順序不同）
荒井綠
相原伊之治
福山哲四郎
渡邊三朗
眞田文門
鈴木東海男
熊野久作
大木謙吉

奉天地方委員
鎌田正暉
伊藤長次
中田卯吉郎
那須要
鹽尻彌太郎
宮川隆
金丸富八郎
荒木馨
鯉沼忍
小林岩藏
小森清次
伊藤祐丘
磯部浪治
高垣信郎
伊東善吉
佐竹武志
岩本宗太郎
齋藤邦造
安部袈裟男
佐伯長平

奉天市商會

奉天取引所信託株式會社
專務取締役 金丸富八郎

ナニワ樂器店
金本定吉
奉天青葉町二〇番地 電話四三二四番

日滿貿易館
奉天千代田通

奉天稅捐局

奉天輸入組合
奉天平安廣場

瀋陽縣公署

奉天旅館組合

日滿自動車株式會社

小杉與治郎

奉天三業組合有志

滿洲商會
店主 葛和武治
奉天千代田通二十九番地

大滿洲正義團
主盟 酒井榮藏

奉天稅務監督署
署長 王家鼎
副署長 早借喜太郎

滿洲市場株式會社

東亞勸業株式會社

滿洲土木建築業協會
奉天分會

國際運輸株式會社
奉天支店
奉天千代田通十二番地

奉天取引所信託株式會社

瀋海鐵路局

奉天市政公署
閻傳紱

滿洲取引所仲買人
大阪證券 入田憲治商店
奉天宇治町十七番地 電話日四〇六七番

奉天春日町
合名會社 森洋行
電話㊐二〇三一・三七二
支店 大連、新京、遼陽

奉天鐵路局

滿洲取引所
理事長 美濃部俊吉

奉天滿鐵地方事務所

滿洲煙房衛生同業組合奉天支部
今井商會 奉天千代田通り 電話三五五六番
近藤商會 奉天富士町一番地 電話二四六二番
河村工務所 奉天稻葉町七番地 電話三三〇一番

滿洲自動車運輸株式會社
奉天隅田町六番地

奉天省公署
省長 臧式毅
總務廳長 金井章二
民政廳長 趙鵬第
警務廳長 三谷清
實業廳長 徐紹卿
教育廳長 韋煥章

奉天省警備司令官
于芷山

南滿洲瓦斯株式會社
奉天支店

南滿洲電氣株式會社
奉天支店

金曜會
東洋拓殖株式會社奉天支店
橫濱正金銀行奉天支店
朝鮮銀行奉天支店
正隆銀行奉天支店
滿洲銀行奉天支店

奉天電燈廠
奉天工業區四馬路

滿洲航空株式會社

南蠻彩船（1）

鈴木氏亨
布施長春

夏は御朱印船から（一）

夏は、呂宋助左衞門の南蠻歸りの船から、泉州堺の濱に訪れて――いま、濱は、見物の衆で賑つてゐた。

助左衞門の船は、磯の香も濃い港口に近く、波も靜かなちぬの浦の波打際に、朱と黑で彩られた勇姿を、凱旋將軍のやうに横へて、鵬程萬里、南洋の荒ぶる波濤と闘つて、懷しい故國へ歸つて來た、歡びと疲勞れを語つてゐるかのやうであつた。

だが、町の人達は、檣頭高く、天空を摩する八幡船に、驚異の眼をそば立てゝ、世にも不思議な異國の風物について、噂し合ふのであつた。

「お、立派な船だ！」

濱花の町の商人らしい男が、誇り顔に感歎した。

「なんと、唐天竺までも廻航して來た船ぢやげに、安宅船にも劣るまい。」

てつれらしい老人が合槌を打つ……」

で阿呆らしい。廢せ、廢せ！馬のやうな男が、何をしたことぢや。」

「馬とは何ごとだ。もう一度申して見よ。」

「幾度でも云ふ。」

「おい、おい、一貫文にもならぬことで、大の男が見つともない。」

「だから、さつきから俺が云つてゐるではないか？」

「人を、馬なぞと馬鹿にしくさるからだ。」

「もうよい、よい。」

見物の群衆は、飾りの昂奮に、いまにも喧嘩の花を咲かさうとした。

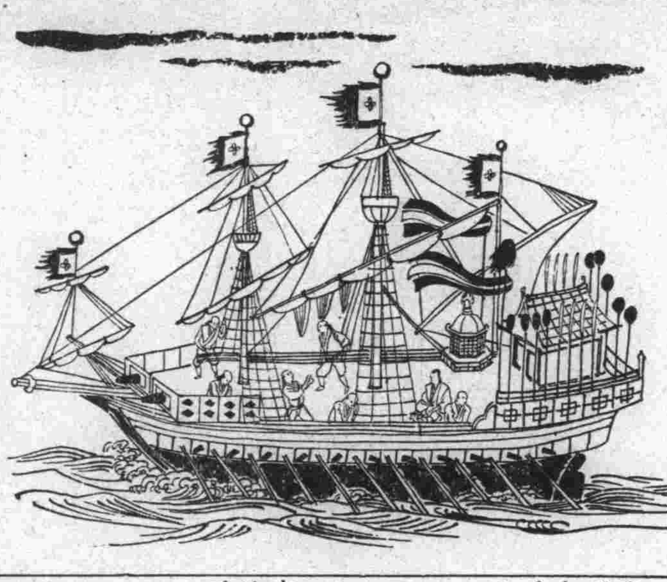
「おいどうだい、この人出は！」

誰かゞ叫んだ。

「ほう大したものだ。さう云へば北は京大阪から、東は奈良河内、南は岸和田邊りからまでの人出ぢやらう。」

「一人一人見料を取つたら、金儲けが出來ると云ふものぢやが？」

「いよ〳〵、本音が出た。その邊が落だらうて、はつはつはつは……」



た。

「皆の衆、よく聞かつしやい。この船には、わが日の本は愚なこと唐天竺にも滅多にない、香のよい麝香、一町先の闇を照らす蠟燭、甘露の味がする砂糖、金銀は愚なこと、瑪瑙、珊瑚、または世にも珍しい、美しい描き繪の更紗など六甲の山ほど積んで參つたさうで御座るが、われ等にもせめてそれだけでも拜まして貰ひたいものだのう！」

扇子で、陽光を遮つてゐた商人風の男、もの知り顔に喋り出した。

「金銀、瑪瑙、珊瑚……それはともかく、一町先の暗を照らす蠟燭、甘露の味がする砂糖とか云ふもの、そのやうな品々だけは、是非われ等にも、眼の正月をさせてやりたいものだ。」

「しつ、しつ餘計なことは云はぬものぢや。大閤樣とてまだお目には入れてござるまい。町人の分際で、左樣なことを申すと冥加につきる。あまり慾深なことは云ふものではない。」

「餘計なおせつかいだ。さう云ふお主にしても、欲には目のない方であらう、あまり馬鹿にしたものでもない。」

一同は、靜かに笑つた。

恰度この時、船からは法螺の音が、海原遙かに流れて、何ごとか起つたかのやうに、胴の間に若い舟子どもが集まつて來た。

群衆の眼は、異樣な輝きをもつて、船の上の彼等の動きに注がれて行つた。

キネマと演藝

大連映畫街 一齊好況

新春元旦興行

非常時新春映畫街風景である、映樂館閉館のまゝ明けた一九三四年の元旦興行は各館とも晝夜三回興行によつて輝々しくスタートしたが、晝間興行は日活館が早朝割引興行の作戰が見事に當つて斷然他館をリードし、次いで中央映畫館がよく地の利を如實に示した、夜間興行に入つては打込み時から各館とも一齊に客足殺到し先づ中央映畫館が閉演前既に札止となり日[illegible]客のため大入れこみ時は大混雜を呈し恐らく札止となつたのを始め帝國館寶館も共に客を收容し切れず超滿員、常盤座もまたよく洋畫ファンを獨占して大入滿員で幸先よくスタートし映畫街の新春景氣は上々吉で、官憲不足のまゝ第一週プロを協和會館で公開した映樂館にも映畫街の同情が集まつてゐる

蒼眸黑眸

日活現代劇部特作品
日活館上映

菊池寛原作小說の映畫化で鈴木重吉監督鈴木傳明主演の日活現代劇特作品八卷。キャストと物語は

新進作家の三木精一（鈴木傳明）が恩師槇（高木永二）の姪である壽美子（市川春代）を愛するやうになつたが、壽美子には婚約者のやうにして附きまとふ櫻井秀夫（一木禮二）といふ青年があつた、また一方三木にからみついて來る女性にジャズ歌手ちか子（大原雅子）がゐた、そしてつゝましやかな壽美子の戀愛に對抗してちか子は大膽に振舞つて遂に三木を誘惑する、或日三木とちか子が連立つて喫茶店にゐるところへ櫻井と同伴した壽美子が這入つて來て、壽美子は心にもなく三木に櫻井を婚約者だと紹介し遂に壽美子は櫻井と結婚することになり、その後で三木が愛してゐたのは壽美子であつたことをちか子から聞いて、結婚の初夜、櫻井から脱れて三木の許に走るが、三木は人間同士のつらい義理から涙をのんで壽美子を櫻井の許に歸すこの物語を配役によつて鈴木重吉監督は彼一流の整備統制された堅實な手法で全篇を押し切り如何にも鈴木重吉らしい作品に纏め上げてゐる、大衆的には矢張り雜誌富士に連載された菊池寛の原作が映畫する物語への興味が第一であらう【寫眞は鈴木と市川】

グランドホテル

メトロのスペクタクル映畫

名實共にメトロの超特作品豪華版であり米映畫界未曾有の七大スター共演のスペクタクル映畫であるヴィツキイ・バウム女史原作エドモンド・グールディング監督作品ホテルは人生の縮圖だといふ原作者の意圖によりグランドホテルを背景として夕方に始り翌々日の朝日に至るまでの三十六時間のホテルを描いて七大スターの七人の主役の人生をクランクしたものである

七人の主役とは誰々か。この一點にファンの興味をつないだ大作品である

常にグランドホテルにゐて人生を眺めてゐるオッテンシュラーグ博士のルイズ・ストンは司會者格であるがホテルのポーターのジョン・ハーショルトと共に大衆ファンには馴染が薄いから結局殘つた五大スターの競演といふことになる

先づグレタ・ガルボが過去の榮耀を思ひ出させる舞姫として登場するジョン・クロフォードは美貌と若さで人生を渡る女速記者として現れ自分の會社と他の會社の合同を策して苦み惱む社長のウォーレス・ベアリイの女秘書として活躍する。この三人にバリモア兄弟が加はる

ジョン・バリモアは表面男爵を裝ふホテル泥棒、ライオネル・バリモアはベアリイの扮する社長の會社の社員として永年孜々として働き餘命いくばくもない老小市民として登場する。これだけのスターを集めて共演せしめ、而も物語はグランドホテルから一歩も出ないのである。こゝに監督の惱みと手腕が窺はれるが何よりも先づこれらのスターを見事に統制して全篇の演技に諧調を與へたことは偉とするに足るグールデイングのメガホンである

而も原作の性質上、各主役の演技が冴えなければダレて見てゐられない映畫となる、この點はよく考慮されてそれ〴〵主役の分擔をハッキリさせてその範圍内でよく指導しコントロールして立派な演技をさせてゐる。ために少々演劇的演出となつたのは止むを得ない。

しかし全篇を通じて各主役の緊張した演技と、演出に併行した適度[illegible]張して觀賞される。但し解說者には充分の用意が必要である。

俳優では役柄も手傳つてゐるがライオネル・バリモアが斷然光つてゐる。これに反してジョンバリモアは少々影が薄くライオネルバリモアとクロフォードとのコムビは上乘でベアリイの社長は損な役廻りである。

大衆的には矢張りガルボの派手な演技がヒステルカルな舞姫の性格をよく現して力一杯熱演してる所が喜ばれよう、事實ホテルを出入する度に變つた感情を現してゐるところは近來の好演技である。

うわさ話

新春興行は豫想の如くインフレ景氣の波にのつて物凄い入り▲夜間興行のイレ込み時には日活館の表は黑山の人を築き整理し切れずドアを壞される騷ぎ▲中央映畫館も同樣にテケツで捌き切れず兩館とも切符なしで大分入れた上にお客を歸したと嬉しさうな悲鳴▲帝國館寶館の競爭は收容力の差だけ僅かなところで帝國館に軍扇が上つたらしい▲この兩館も階上から先につまつて補助椅子席が出たといふ素晴らしい景氣である

特に御贈答向き品揃ひ
大連 森洋行 電四一三一番

羽根フトン專門
勝山洋行
連鎖街京極・電三三三八

銘酒 白龍正宗
白龍酒造場

賀正 2594

大連・瓦房店

大連

滿鐵經理部 市川健吉
橋本成子郞

大連市大山通一〇
大連市商會 電話八三五六・四四六八番
會長 張本政
副會長 邵慎亭
副會長 劉仙洲

槐常藏 大連市大山通 電話六四一一番

橫濱火災海上保險株式會社
大連出張所長 新妻浩 大連市西通 電話三八七五番

前川郁夫

大連市西通一七番地（小島ビル二三號）
眞田水道工務所
眞田金城
長谷川岱次
電話四二二四五番

鮮魚、蒲鉾
羽月商店
本店 大連市西通電話四五四三番
賣場 信濃町市場電話七二九六番

大連市山縣通一九九
山下汽船株式會社大連支店 電話（代表）六一八四番

徽章・メタル 貴金屬工業
金華號 大連市山縣通七七 電話七九四六番

火災生命保險
建築材料御商
田崎建材合資會社
大連市若狹町四五
電話四七一九番
振替大連二一〇番
電信略號（タ）（タサキ）

東京 黑田啓

瓦房店

復縣公署
縣長 李端
參事官 荒川海太郞
屬官 吉田末吉
翻譯官 鮫島國三
總務課長 張同勖
警務局長 周宇文
財務局長 唐希純
教育局長 林榮裕
警察大隊長 顧慶善
警察署長 吳鴻賓

莊河縣公署
縣長 王佐才
參事官 喜多章一
屬官 佐藤久吉

瓦房店國境警察隊
隊長 宇野音治
副隊長 魁生政五

復州灣煤礦一同 電話一九番

瓦房店電燈株式會社 電話一七番 支店 熊岳城

白龍正宗釀造場 電話一一番

關東廳 滿鐵會社 指定 土木建築請負業
井上組 電話七六番

瓦房店地方委員
議長 丸目保
副議長 松尾新藏
委員 山崎淳一郞
同 伊藤儀人
委員 日野道助
同 三盛世
同 李紀鄕
同 王子明

瓦房店昌隆街二〇 消費組合 赤木源五郞

得利寺驛長 竹澤富久治

田家驛長 鶴薗勇吉

萬家嶺驛長 若林彥一郞

王家驛長 川口晃藏

許家屯驛長 小林光威

復州鑛業株式會社 川上眞水

滿鐵指定石炭販賣 川上洋行 電話一一七・一一三

伊賀原組出張所 滿鐵關東廳指定 土木建築請負業 橋本彥三郞 電話二四番

滿鐵會社 關東廳 陸軍 指定 みどり旅館 電話一二番

御料理 筑紫館 電話一五番

カフエー キング 電話一三番

さんば 大河原ヒロ 電話七九番

復縣地方法院長 袁希懋

復縣地方檢察廳長 曹鵬飛

奉天第十二監獄典獄長 伍光曦

復縣金融合作社 社長 劉榮國 常任理事 丹上義勝 同電話一二八番

復縣稅捐總局長 呂振邦

盖復製驗緝私局

滿洲中央銀行經理 劉子厚

田家商務會 會長 王向周 副會長 宮子安

得利寺商務會 會長 甯雲章

柏樹商務會 會長 劉星輔

萬家嶺商務會 會長 張蘭亭

許家屯商務會 會長 王品三

許家屯 製糸業 和記號

洋酒 雜貨 德裕商店 電話二九番

明治生命代理店 小間物商 深草商店 電三三番

瓦房店附屬地 商務會

御料理 天金 電二一番

復縣瓦房店舊市街 商務會

滿鐵會社 關東廳 陸軍 指定 榮旅館 電六九番

滿洲日報社支局 井上秀雄 電一〇七番

地方事務所長 越智通明

警察署長 酒井碩二

公學校長 伊藤德市

驛長 川名繁吉

滿鐵撫順炭礦 炸子窯炭坑 加納吉次

機關區 分區長 高林太佐久

滿鐵撫順炭礦 炸子窯炭坑 竹中鍘三

醫院長 佐藤良治

電燈株式會社支配人 齋藤壽一

小學校長 雪本一智

郵便局長 女池賢純

保線區長 三宅善平

圖書館長 三浦由之助

東區長 森田彥三郞

電報電話局長 末武時太郞

滿洲果樹組合 電話一三九番

瓦房店金融組合 理事 加藤喜市

瓦房店聯合婦人會

萬家嶺 石材業 吉田連

萬家嶺 石材業 多田工務所

得利寺 林檎御用園 滿鐵總裁御買上獻上 池田青龍園

松樹郵便局長 宗藤卯一

陸軍官衙御用達 諏訪洋服店 電話六三番

萬家嶺驛 松本誠一郞

和洋酒 食料品 京吳服 巴商行 電話四二番

瓦房店電話局長 復縣農務會長 叢長治

文具一式 白土宏文堂 電一一〇番

賀正

青島・大連

青島　大連

青島糸廠

福昌公司青島出張所

青島取引所

青島水產組合

大連製氷青島支店

山東煙草株式會社
山東窯業株式會社

魯大鑛業公司

青島宰畜股份有限公司

中村洋行　中村順之助

青島居留民團行政委員長　兒島熊吉

膠濟鐵路管理局　木村芳人

膠濟鐵路管理局　大石定吉

國分壯介

青島各學校長

井上源太

大橋商會　大橋慶治郎

福成公司　吉田辰秋

高宅慶夫

博愛醫院　飯田芳亮

富田眼科醫院　富田栗

南商店　南眞治

吉田號青島出張　淺野光政

漁業　桑原仁作　西村洋行

樋口三郎

山東紡績株式會社　八百寅藏

三和洋行　袴田岩雄

興源棉行　淡島小三郎

永和商會　中谷藤治郎

鈴木醫院　鈴木健吉

山內洋行　山內庄三郎

國際公司　田阪隆治

國際觀光局　松宮信之

青島三業組合

青島日本婦人病院　小林仁太郎　山田泰之　吉村義憲

電汽館

大連市紀伊町六二　大連起業倉庫　電話八三六八・八三六七番

時計貴金屬　大連市浪速町二丁目　宮崎尙明堂　電話五九一八番

ニチロパン　大連市浪速町四　日露洋行　電話六六六一番　連鎖街小賣部　電話二二一三二番

大連市伊勢町五十五番地　滿洲金物株式會社　通稱（金物會社）
營業所（伊勢町五五 西通り九）電話代六一三六・五九八六
工場　市內永樂街十五番地
支店　奉天千代田通三七番地
出張所　東京永樂町二丁目一番地

小間物化粧品　半ゑり　今中洋行　大連市浪速町一四六　電話五四〇九番

澤之鶴滿洲代理店　藤井商店　大連市連鎖街心齋橋通　電話五六四九番

大連市磐城町　外海洋行　電話四二二九・六二二九番

割烹　鳴戸　大連市吉野町八七　電話二一二〇〇・二一三四〇番

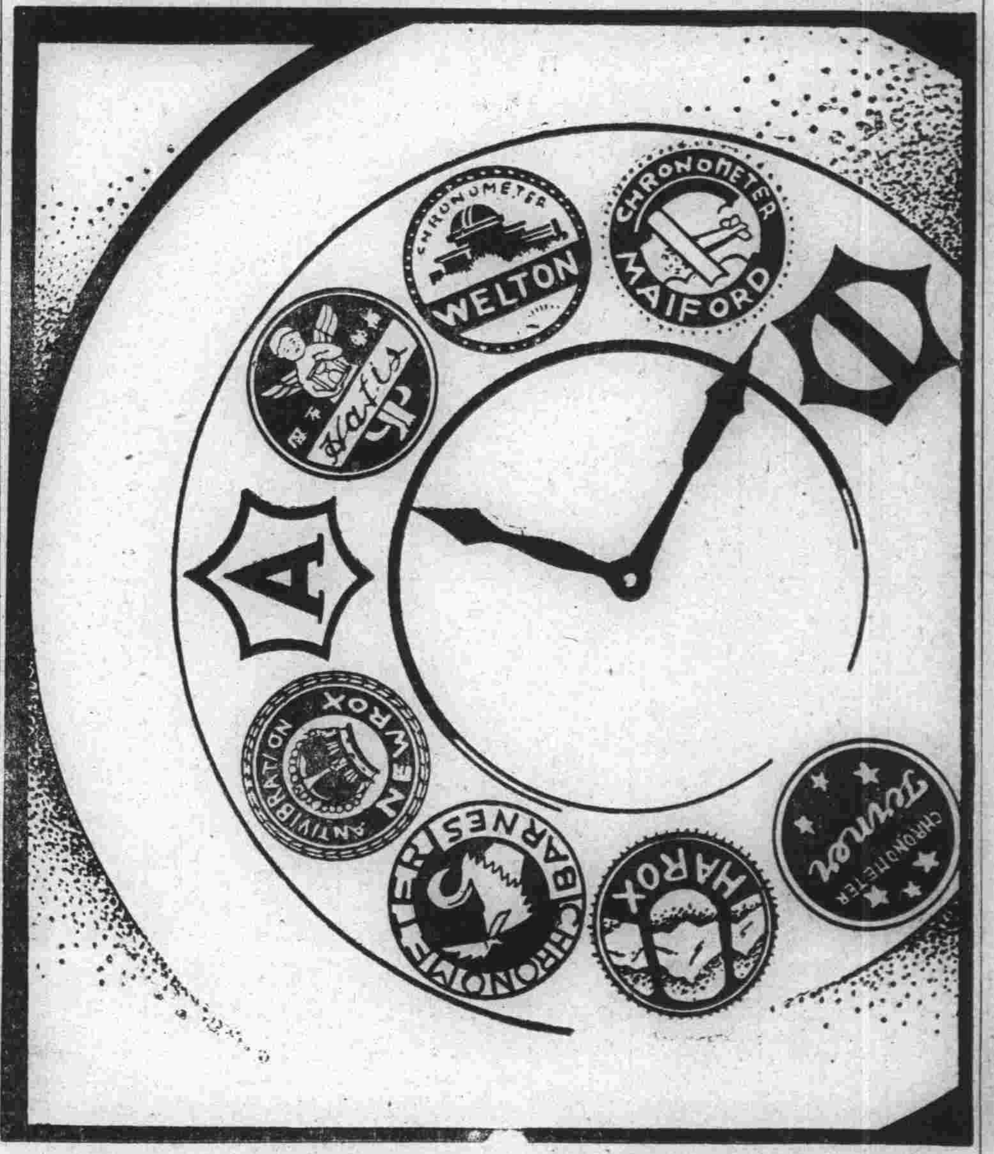
大連市連鎖街　サロン日輪　電話四七三二・七〇二九番

小崗子料理店組合一同　電話四三三六番

大連市惠比須町二〇四　大連西檢番　電話三二二一番

鰻料理　黑松　大連市浪速町一七七　電話四四四七番

香壽美　大連西檢番　電話六〇三六番



太陽牌皮鞋製造元
日本足袋株式會社
大連支店　大連市加賀町十六番地　電話(長)二一六五二番

株式會社　山田商店　大連市奥町
錢莊部　五一三五番
證券部　六一六八番
株式市場　四四七七番

大連　滿毛百貨店分店　大連市信濃町(浪速町電停前)　電話四七七九番

日本航空輸送株式會社
大連支所　大連營業所

木材、造作品　ベニヤ板各種　青竹、木炭　杉丸太
昌隆公司　大連市榮町二番地　電話(長)八三九四番

自動車ボデー、設計製作
濱田工業所　濱田光三　大連市若狹町四十五番地　電話八八四一番

専売特許
クロードネオン
◉故障のない……
◉色彩のよい……
大連工場　大連市越後町三八　電話22346
本社 東京・支店 大阪　出張所 奉天・新京

大連三業組合員

料理店之部

濱之家（監部通六八）電 三六八六・四二五五
布袋（浜速町一五〇）電 八五〇九
鳥彦（信濃町九三）電 四四八三
淡月（浜速町一七四）電 四六三六
鶴家（春日町二）電 七二三九
湖月（美濃町一）電 八一七七・八一七八
天金（浜速町一二七）電 六一〇九
西園亭（中央公園內）電 五一二〇・五一二〇
菊水（愛宕町三八）電 五〇六三
扇芳亭（美濃町一五）電 五七八七・七〇八二
玉久良（若狹町三六）電 八二九二
いろは（監部通六一）電 七七九六

貸席之部

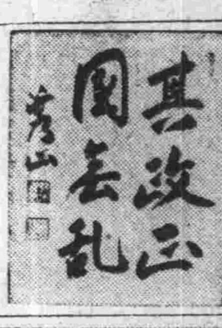
岩戸（美濃町三五）電 三四〇八
花丸（信濃町八八）電 五二五四
初音（美濃町一九）電 四六七五
春木（磐城町一二）電 五四六二
錦（浜速町一七二）電 四八三七
さんぼ（浜速町二一一）電 五〇三三
千歳（伊勢町四五）電 四二五六
千草（美濃町二三）電 七五〇四
千代本（吉野町二〇一）電 四三六八
蝶々（浜速町一三五）電 七〇四九
扇家（磐城町六）電 二一四七三・四二五一
芳家（駿河町二八）電 四二七九
吉本（美濃町六五）電 六四〇七
玉家（美濃町五一）電 五九一九
松家（信濃町八〇）電 四六六九・六九三五
富久家（美濃町四七）電 五六二六
江戸家（磐城町一四）電 四八五七
愛廣（大山通二八）電 四六六〇
照之家（美濃町五五）電 四七五三
澤乃井（浜速町一六〇）電 五五〇四
喜奴多（信濃町九四）電 五二二八・八九八五
喜扇（磐城町五〇）電 七九二九
銀月（美濃町五一）電 六九三九
吟松亭（浜速町一八四）電 五〇〇三
京花（伊勢町二七）電 五〇七三
菊文（伊勢町五二）電 四七五七
三樂（美濃町二一）電 七五八〇

置屋之部

新喜樂（美濃町五三）電 五三四六
新菊水（信濃町七六）電 五八二〇
葉村家（信濃町八五）電 四九四一
新瓢（磐城町二六）電 五四〇一
新高砂（伊勢町五二）電 四三八七
新小松（美濃町六九）電 三〇〇一
新富（浜速町一三五）電 三二九〇・七五七九
新濱（浜速町一三五）電 六四三九
芝田（信濃町七七）電 三〇九一
瓢（浜速町一七八）電 四四二五
瓢亭（信濃町三七）電 四五〇七
壽美禮（美濃町三五）電 五〇三九
井筒家（美濃町八一）電 四二〇三
いわさき席（信濃町二一）電 七三〇二
生松席（美濃町五七）電 二一四四〇
一呂席（美濃町四三）電 四四四一
林家（信濃町八〇）電 四六六九
富家（磐城町四六）電 六七六〇
常盤席（大山通七三）電 七六一一
小川席（美濃町三五）電 三六四二
近江家（美濃町四三）電 二二六三〇
吉田席（磐城町三四）電 七六一七
淡月席（浜速町一七四）電 四五八〇
玉之家（美濃町六五）電 五七七八
高砂席（美濃町七）電 八一七九
繁廼家（美濃町二五）電 五三三三
八千久席（美濃町四一）電 三六四四
山口席（美濃町三九）電 三五〇四
富士家（大山通七三）電 八三五〇
天狗席（磐城町四四）電 八九〇九
相生席（美濃町一九）電 三八〇四
笹邊席（岩代町三二）電 七二四六
櫻川席（信濃町六四）電 二三二四七
北村席（美濃町六一）電 七三八九
京屋（信濃町六二）電 二一五六三
清之家（大山通七七）電 四八二九
廣富席（美濃町二三）電 四二一九
末廣席（美濃町二三）電 四二〇五
壽々本（磐城町二六）電 三五三七
住の家（信濃町七九）電 二二三五六

大連三業組合事務所　電話四五〇六番
大連女紅場　電話三六九三番
大連檢番　電話(代表)五一一六番

滿洲日報
本日本紙八頁
定價 一部賣 金五錢 一ケ月 金一圓二十錢 郵稅 金十五錢
廣告料 普通一行 金一圓三十錢 特別一行 金二圓六十錢 場所指定 二割以上加算
發行人 鈴木昇
編輯人 橋本喜代治
印刷人 木村武盛
發行所 大連市東公園町三十一番地 株式會社滿洲日報社 振替口座大連六〇番



投下資本の半以上は 極東方面開發に使用
大規模な蘇聯五年計畫

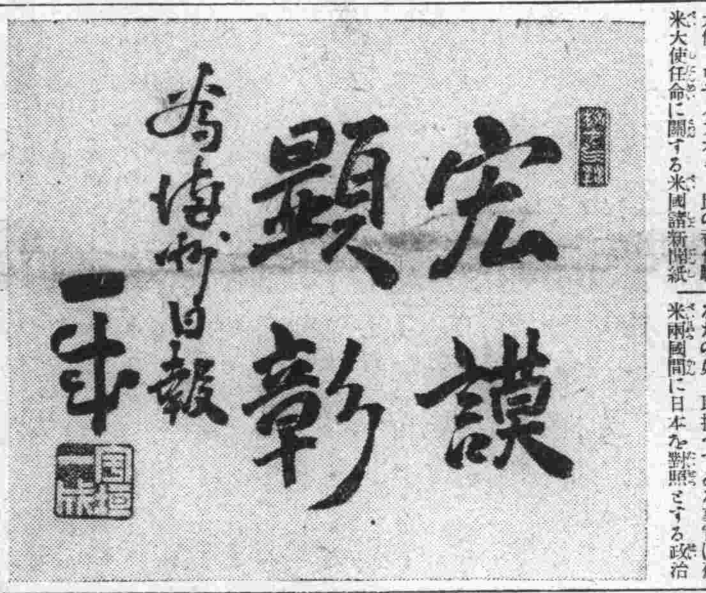
【東京特電二日發】ソウエート聯邦は來る二十五日から第十七回共產黨大會を開き第二次五年計畫に關する一切のプランを議するが、その計畫の要綱は一九三七年度までに全工業生產額を千三百餘億ルーブル、即ち歐洲大戰前の九倍とする、この主點は依然重工業にあつて、石炭一億五千萬噸、石油四千七百萬噸、鋼鐵千九百萬噸、鑄鐵千八百萬噸で何れも第一次計畫の三倍である、自動車年產二十萬臺で八倍增加、また國民生活の點を考へて輕工業各部門の生產を二倍半とし、大衆の消費を引上げる政策を取る、農業生產は二百六十六億ルーブルで第一次計畫の二倍である、五年間の投下資本千三百卅四億ルーブル（第一次は五百五億）でその內譯は工業六百九十五億、農業百五十二億、交通二百六十億となる、特に注目すべきは第二次計畫の投下資本の半以上はウラル以東シベリア極東蘇領の開發に使用される事である

協和外交によつて 日蘇關係調整
廣田外相の對蘇方針

【東京特電二日發】わが國とソウエートとの關係が極度の緊張狀態にあるものと一般に觀測されて居る折柄、廣田外相は對ソ外交に所謂協和外交の特色を發揮して兩國間の危機を解消するに適切且つ有効なる工作を行はんとして居る、即ち昨年來の懸案たる北鐵交涉に對しては努めて現地における障害を除き成立の爲め斡旋に努めると共に蘇滿國境紛爭の三國委員會の實現を計り、更にソウエート側の兵力國境集中政策の緩和に依つて兩國の危機を除く可き事を提議すると共に漁業、森林、石油等の採取權確認を要求する用意を有して居ると

經濟問題よりも 政治的傾向濃厚
米蘇復交後の動き

【東京特電二日發】米國初代駐蘇大使ブリツト氏が大使館員の顏觸れ決定、之が帶同歸任を要すること、ソウエート側との直接外交地盤も大體完了したのでルーズヴエルト大統領に報告のため歸國の途につくこと、なつたが、同氏今回の歸國に際しスターリン氏は外國使臣に對する從來の例を破つてブリツト氏を正式招待、會食をなし席上太平洋問題につき相當突つ込んだ意見の交換を行つたと報ぜられ、これに對しブリツト氏は太平洋問題討議の事實を否定してゐるが、米蘇の間に太平洋問題をめぐつて何等かの政治的ゼスチユアが行はれてゐることは決して第三國の僻目ではない、最近問題になつたモロトフ首相の演說によるも亦その後政府機關紙プラウダ紙上發表のラデツク氏の論文中
極東において太平洋を越して或る國と戰端の開かれる場合ソ聯邦は太平洋彼岸の國が我等にとつて如何なる國家であらうともこれと握手することを辭するものではない
を公言してゐる點に徵するも、亦一方米國側における新聞紙の論調について見るも米蘇兩國の間に經濟的問題よりも政治的觀點よりの興味が多く取扱はれてゐることは注目に値する、例へば前駐日ソ聯大使トロヤノフスキー氏の初代駐米大使任命に關する米國諸新聞紙の論調を見るに、ヘラルド・トリビユン紙は曰く
トロヤノフスキー氏が駐米大使に詮衡した事實は米蘇關係の政治的意義を重要視するものである、ト氏はソ聯における恐らく最大の日本通であらう、極東における平和維持に關する米蘇兩國共通の興味はルーズヴエルト及びリトヴイノフ間の交涉の熱心な雰圍氣の中に釀されて居りそれは通商といふことよりもより以上に重要性に變つてゐる
その他アツソシエーテツド・プレス、ワシントン・ポスト紙等も新駐米大使日本通トロヤノフスキー氏も恰も「極東平和」の天使であるかの如く取扱つてゐる事實は蘇米兩國間に日本を對照とする政治



わが自動車工業 世界的躍進可能
石井氏奉天にて語る

【奉天特電二日發】熱河聖戰に際し優秀な自動車を提供し國產自動車の特性を天下に誇示した東京自動車會社の重役石井信太郎氏は今回歐洲自動車工業の實狀視察に向ふ途來奉ヤマトホテルに入つたが語る

約四ケ月の豫定でドイツ、イギリス、フランス、イタリー等を視察して來る考へです、日本の自動車工業は**非常**な勢で發展して居ますがまだ米國同工業のスケールに對しては隔りもなかく大きい樣です、從つて米國に範をとるより日本としては一階梯近いと考へられる歐洲にその範をとりたいと思つて今回も行く譯です只日本自動車工業についてはその質的な方面に於ては既に原產地歐米品に劣らないまでに向上して居ますが只外國品と競爭出來るほど低廉に市場に送り出すことが出來ないのです、これは全く需要數量が少いため從つて生產量が少く勢ひ價格が高くなるといふ狀態にあるのです今**滿洲**での自動車交通の大發展を前にしてこれを絶好の機會に日本滿洲の需要を全部國產品で供給するといふことにすればその低廉さに於ても外國品と充分競爭出來ると思ひます、特に滿洲の特殊な地形に對しそれにたへ得るだけの品物を提供し得ることは既に國產軍用車によつて試驗濟みなのです、發展の必要條件は定つた需要先を得るといふことです

向ほ同氏は野戰自動車工廠を訪れ二十九日午後十一時四十五分發北行途中新京、ハルビンで各方面を訪れ歐洲に向ふさ

滿洲國境風景（1）
圖們

◇…躍進滿洲國の建設事業に乘つて華々しく躍り出たのが圖們、昔の名、灰幕洞である、灰幕洞は支那前淸時代、朝鮮との境界が定まるさもに、支那さ朝鮮さを繫ぐ國境さはなつたのであるが、もとより當時は一寒村、廣く人に知らるべくもなかつた、それが滿洲國の獨立に次ぐ素晴らしい國內建設による所謂京圖線の竣工、京圖、北鮮各線の連絡、北鮮羅津の築港から、ひいては新京、東京のこの二國の首都を繫ぐ最短線が、この地を國境として架けられるに及んで、その名は一躍時代の表に登場するにいたつた、しかもこゝを基點に

◇…寧安を經て牡丹江に北上する所謂寧圖線の敷設が近い將來に約束され、滿洲國の新興國境の地圖們は、經濟的にもまた重要な地たらんとしてゐる

◇…主として內地人と朝鮮人との街、人口約七千、今でこそ朝鮮家屋さバラツク式家屋が多いが、停車場附近の廣大な土地には市區計畫をたて、將來の發展に備へられてゐる、圖們江をはさんで對岸朝鮮の南陽さは、安東さ新義州にも比すべく、新しく成つた四百二十メートルの鐵橋によつて相接してゐる

◇…滿洲國稅關監視所附近の丘陵に立つて對岸の朝鮮を眺めると橋脚もガツシリ、この二國の領土を繫ぐ新しい鐵橋は、日滿兩國の永き親善を表象してゐるかにみえる（寫眞は圖們鐵橋）

けふ開く米議會
產業政策論議激烈か

【東京特電二日發】ワシントン來電、アメリカの第七十三議會は愈々三日から開會されるが、これは昨年の第七十二議會における憲法第二十條修正の結果開かれる最初の議會である、昨年の臨時議會の決議でインフレ政策に關する幾多の獨裁權を賦與し經濟界の大部分が大統領の獨裁權の發動を促して居り、他方ではニラ政策、最近の金政策は各方面の非難の中心になつてゐる、又アメリカの有力な實業家中にはルーズヴエルト大統領のやり方に慊らぬものがあり、三日開かれる議會には相當これ等について反對の聲が揚るものと見られ、一方銀論者の策謀も可成り廣く行はれるものと思はれる

好轉した日印會商 十五、六日頃假調印
二、三日中に本會議

【東京特電二日發】日印會商は三十一日の印度側の回答により俄然進展して本問題も殆ど解決したと見られるに至つた、即ち印度側はわが日本の堂々たる正論に遂に日本案を承認して技術問題項目を除いては兎に角重要項目は大體片ついた形で、代表部の勉强振りも大いに認められる、かくて紛糾を續けられた本問題も兩代表部の手により本國政府の承認を得た上兩三日中に本會議を開き本問題を早急に決定し直に假調印を行ふが多分十五、六日頃と見られて居る

わが第一案を 條件附承認

【デリー三十一日發國通】印度側は三十一日午後一時過ぎ日本の第一案を條件附きで承認する旨文書にて回答して來た、わが代表部は直に本省に請訓した第一案なるものは一月より向ふ一ケ年間の棉花を基準とし、これにより四月より向ふ一ケ年の綿布輸出量を決定せんとするもので、印度側はこの案に多少の修正を加へる或る種の條件を附したものと解される、右案を我が方が承認すれば改めて本會議にかけ總ての決定を見る筈

我外務當局 回訓協議

【デリー一日發國通】日印會商は澤田、ボーア兩代表の私的交涉の

米財務長官後任
モーゲンタウ氏就任

【ワシントン一日發國通】去る十一月十五日以來病氣の故を以てアリゾナ州に賜暇休養中のウデイン財務長官はル大統領に宛て十二月三十一日附書翰を以て正式に辭表を提出したので大統領はこれを許可し後任には一日附にて正式にモーゲンタウ氏を長官に任命し、同時にホワイトハウスに於て就任宣誓式を行つた、モ氏は大統領の年來の親友でウデイン長官の賜暇以來一ケ月半に亘り財務長官代理の任に在り事實上アメリカの通貨政策を支配してゐたものであるさ、今後は大統領と意氣を合せインフレ政策を强行するものと見られてゐる

英外相近く 伊首相會見

【東京特電二日發】ロンドン來電 クリスマスの休暇を利用し歐洲各國訪問の途にあるサイモン外相は近くムツソリーニ氏をローマに訪問し、重要會見を行ふものと見られ、一方ムツソリーニ首相は四國協定に囚はれずに新なる英佛獨伊四ケ國に協定締結の說あるもこれを一蹴に附してゐる

東株初立會の 中繼放送

【東京一日發國通】絶えず新しい試みをなしつゝある東京中央放送局では一月四日の初立會に東株取引所內にマイクを据ゑつけて株の取引狀況を全國に中繼放送することとなつた、時間は午前八時四十分から五十分迄短期の寄付、それから五十分ザラバの取引、アナウンサーは例の松內君、賣つた買つたの一聲に人生の悲喜劇を一瞬に描き出す場內の雰圍氣は切實にひゞくであらう

滿洲國建設の途上を行く（上）
關東軍參謀長 小磯國昭

大同第三の新春が早くも滿洲國を訪れた、春とはいへ、外は萬象みな凍りつき、叶く息さへも凍る酷寒の眞中ではあるが、ひとりこの國こそは、內に淸新をたゝへて步ましく躍うつてゐる、堅氷を碎いてひたすら躍進を續けてゐる、春は如實に榮光燦たる待望を擁してこの國に蘇へつた。

昨年の今頃は、山海關方面に風雲起り、陣中の年頭一しほ慌ただしかつたが、春尙淺き二、三月の交、餘儀なく企てた熱河の膺懲は、疾風迅雷の勢を以て進捗し、皇軍到る處、鎧袖一觸、敵軍を粉碎し敵將湯玉麟は辛くも身を以て境外に逃れ、その後、さしも執拗に反滿抗日を續けた滿洲擾亂の本源張學良も、遂に下野外遊の已むなきに至り、次いで五月盡日、前非を悔いた支那軍の請ひを容れ、塘沽に結んだ停戰協定の結果、この方面の治安は概ね確保されるに至つたしかし當時全滿を見渡すと、尙局部的に潛在する殘存匪賊は時に寸隙に乘じて起ち、動もすれば顚末躓の蠢擾を敢てせんとする動向を見せてゐた、其處で關東軍は全滿の治安を更に一層理想境に近づける爲、兵力を各要地に分散配置して彼等の蠢動を封じた、また七、八の兩月にかけて、東邊道地區の討伐宣撫を繰返し、更に時移つて十、十一月の兩月には吉林省を中心とする滿洲東部一帶に亘る掉尾の大掃匪を敢行し、草賊殘匪の絶滅に力を致した、かくして各方面に對する討匪宣撫の兩工作が常に步調を一にして行はれ、滿洲國の全版圖に建國以來未だ曾て見ない治安狀態が招來され、靜謐にして平安なこの新春を、三千萬民衆と共に壽ぎ得たのはまことに欣快に禁へない

×

滿洲國建設の途上、先づ第一に急務とされたのは治安の恢復であつた、その治安恢復は幸にして既に九分通り實現された、しかし百里を行くものは九十里を以て半ばとす、治安の恢復はその永續に依つて眞價が發揮される、決して現狀に滿足すべきではない、今後はその維持と確保とを目指して邁進すべきである。

由來治安維持と交通通信機關の整備とは、相倚り相扶けて益々兩者の完璧を期し得る、この兩方面の整備具現は、畢竟、滿洲國運營の點睛とも云ふべき產業の開發上唯一の隘路ともいふべきである、茲に於て王道文化の一基調を成す交通通信方面の進展振りを一瞥する要があらう。

滿洲國所屬の鐵道、海灣、水路は之を擧げてこの種業務に最も堪能にして且經驗を積める滿鐵の經營に委任し、夙にその運營工作の促進に力を注いだのであつたが、北鮮の海港に直通する所謂京圖線は、去る九月一日から本格的に營業を開始した。

斯くして北滿の門戶は愈々日本海にその扉を開いた、この京圖線は過ぐる十月から滿鐵經營に移つた淸津以北の鮮內鐵道と一貫して、日本海の航運と相連絡し、裏日本の諸港と通じ、他日日滿兩國の首都東京、新京間の交通時間は、現在の七十時間より更に遙に短縮せられるであらう、また哈爾濱對岸呼海線の終端松浦と京圖線中の一驛たる拉法とを結ぶ所謂拉濱線も去月十六日を以て全通運轉を開始した、從つてやがては黑龍江とウスリー江とで包圍する全滿洲の約四分の一に相當する地域を背後の經濟圏に收めて日本海に集注することになろう、日本海を一湖沼とする時代は既に招來された、日滿經濟ブロツク結成の一連鎖も亦既に繫がれた、かくては產業の開發も促進されずにはゐるまい、滿洲現地の電氣的通信に關しては、日滿所要のものを打つて一丸とした滿洲電信電話會社が現に迅速且つ圓滿に其の通信を實施してゐるから、この點については、今更贅說を要する必要もあるまい。

×

尙滿洲國政府の國道局は鋭意國內道路の建設に當り日夜工事の遂成を急いで來たが、最近其の工程著るしく進捗し、之に伴ふ自動車交通の普及となり、愈々相扶けて治安の維持と產業の開發とに貢獻してゐる、一昨年九月開業した滿洲航空會社は、奉天を中心に、新京、哈爾濱、滿洲里、大連、新義州、龍井村間に約二千粁の營業航空路を有するのみならず、軍事上の要求に基き上述以外の各地を連絡して滿蒙の上空を縱ふ總計四千粁餘の大航空路を形成し現に良好な成績を擧げてゐる、交通機關の活躍は更に進んで水運の利用となり、既に五色旗を飜へした船舶は哈爾濱、大黑河間を往復し、滿洲國の交通が如何に目醒ましく發展の途上に邁進しつゝあるかを如實に立證して居る。

顧つて財政經濟の分野を一瞥したい、全世界の視聽を集めた所謂リツトン調查團の報告書中には「新國家の財政的地位は不滿のものなり、その假豫算は第一年の終りに於て二千萬圓の不足に直面せんことを豫期す」と特筆してあつた、それは必ずしも色眼鏡を透して生れた酷評のみとは斷定し能はぬかも知れぬ、しかるに滿洲國財政當局の努力と日本國民の熱烈なる援助とは小氣味よくも彼等の豫想を裏切り、第一年度に於て、啻に舊軍閥秕政の苛斂誅求を根底より改めたばかりでなく、歲出入を通じ當初の豫算に比し逆に二千萬圓の好轉を示して居る、大同二年度に於ても財政の根本方針には全然變化がなかつたが、增稅募債共に之を行はずして、豫算總額一億四千九百萬圓に達し、しかも其內には產業開發と國民の福祉增進の爲めに要する經費の相當額を計上して居る

擧國實力を養ひ 皇謨恢弘へ邁進
陸軍大臣 荒木貞夫

瑞雲九重に棚曳き皇威八紘に光被し、宏大無邊の希望と雄渾高遠の理想とに輝いてゐる皇紀二千五百九十四年の新春を迎へ誠に御同慶の至りである。惟ふに昨年は實に芽出度い年であつた、即ち歲の十二月二十三日には親王殿下は御誕生あらせられ皇國の礎愈々鞏きを覺えた次第であるが、一方國運の進展及び國家理想の顯現の上にもまた極めて意義深い年であつた、即ち熱河の肅淸滿洲國內の聖戰國際聯盟の離脫等擧げてこれ新なる國步の進みである、就中上下を擧げて皇國の意義を旺んにし皇謨扶翼の精神に燃えつゝ、その使命に邁進しつゝあるの意氣は皇國興隆の兆であつて誠に慶賀に堪へないのである、而して國際聯盟の離脫は皇國天與の大使命である東洋永遠の平和保全の信念の上よりその根本道念を異にしたるが爲めであつて、誠に已むを得ざるのみならずこれにより我々一同其の自覺を增進したることは寧ろ喜ぶべき結果であると思ふ、これ亦滿洲事變以來動き來た日本精神の國際的表現に外ならぬことであつて、この精神は何時か友邦の間にも徹底し他日必ずこれを契機として滿腔なる國際的正義意識の顯現せらるゝに至るを信ずるものである

顧みれば友邦滿洲國は着々として平和の建設を進め、治安亦著るしく改善せられ世界の驚歎を受けつゝ、新興滿洲の意氣を示し其基礎を固めつゝある事はこの上もなき慶祝すべきことである、然しながら未だ僅かに建國第三年に入らんとするに過ぎないことに想到せば今後皇國はその友好的協力に就いて一層の努力を吝まざる事を覺悟し、宜しく治安に國防に產業交通に將又財政經濟その他に最善の義助を惜まず、王道樂土の完成に邁進すべきであつて是れ蓋し國民一致の念願であると信ずる

茲に今意義多かりし昭和八年を送ると共に多幸なるべき昭和九年戌甲の年を迎ふ意氣は更に新なるを覺ゆるのである、案ずるに戌は諸事安易に生き享くるの意と聞く、新興日本の前途には皇謨恢弘の瑞兆躍動しありといふべきである

今や皇國は雍邦日本君子國たるの矜持を以て天與の崇高なる使命に邁ひ行詰れる前期來の文化に對し喘ぎつゝある世界の苦惱の上に東西文化を融合し我が皇國精神の上に立つて物心兩調和の新文化興起の獨創的意氣を以て世界匡救の聖業に乘出さればならぬ、これ今日の時局に對する我等の抱負であらねばならぬ、斯くてこの自然の上に立つて初めて聖明に答へ奉るを得るのである、併しながら當然この聖業の前途には幾多の難局の介在すべきは覺悟しなくてはならない、又此の大使命遂行のためには二、三年の短時日のよくするところでないことも十分承知せねばならない、即ち堅忍持久不撓不屈の熱意こそ克く此の難關を突破して光明の彼岸に導き得るを覺らねばならぬ、現下內外の情勢は徒らに他を罵り他を怨み自ら躁ぎ自ら焦り或は兄弟內に鬩ぎ友邦互に嫉むの時ではない、須らく自己の天職を內省深思し互に相倚り相助け眞に擧國一體其精神に培ひ其實力を養ひ以て皇謨恢弘へ邁進すべき秋である、歲頭に際し聊か所懷の一端を述べ深く同胞の奮起協力を望む次第である

謹賀新年
本年も相不變御引立の程偏に御願ひ申し上げます
營口 近江洋行
大連浪速町三丁目

賀正
大連著名商店

本年も倍舊の御愛顧をお願します
時計 裝身具 銀器 蓄音器 眼鏡 徽章類
確實な店 總本店 近江洋行
大連市浪速町二丁目
電話 四四四六番 代表 八四四二三番
支店 青島、奉天、京城、錦州

大連市浪速町三丁目
奥田時計店
電話六七三一番

東亞ペイント販賣店
羅紗 建築材料 雜貨直輸入商
合資會社 加藤洋行大連支店
大連市紀伊町廿六番地 電話六一一五番 六一一六番
奉天出張所 奉天千代田通八番地（電話二七二三番）
新京支店 新京日本橋通二五番地（電話三七三一番）

洋服絨直輸入
德海屋
大連市大山通六五
電話四三四二番

新春の壽芽出度申納候
舊年中は格別の御厚情賜り厚く御禮申上候
尙本年も不相變御愛顧の程偏に御願申上候
商標
大連イワキ町三一
坂本洋服店
電話七〇二〇番

絹洋反地 絹織物 富士絹 ワイシヤツ
NS
日華蠶絲株式會社出張所
瑞豐
大連山縣通一七一
電話長八七一四

化粧品直輸入商
獨逸モーソン會社謹製
ベルケンワーサー特約一手販賣
高新洋行
大連市伊勢町二
電話八二五九番

大連著名商店

大同三年の滿洲國

一、國體問題の解決

昭和七年三月一日滿洲國創立。同じく九月十五日滿議定書交換。八年三月二十七日日本の國際聯盟脱退。續いて熱河省の平定、日支の軍事協定。何れも日本の爲めの大事件たると同時に、滿洲國の大事件だつた。さて九年にも引續いて何かどえらい事件がありさうだ新國家も三年目、國境も確定し全國土の治安も維持された。愈々外廓が出來上つたから內部の造作取り付けが此年の仕事でなくてはならぬ。そこで第一に考へられるのは、今趙欣伯君が東京に行つて調査してゐる憲法だ。凡そ國家あれば憲法がなくてはならぬ。それが出來るまでは何事も片附かぬ。その中で最も大切なのが國體問題だ。

凡そ憲法などいふものは、誰がこさへるといふものではない。其の國の成立ちによつて自然に出來るものだ。日本の憲法にしても、明治二十二年に出來たのではなく明治天皇が作られたものではないその大本は天照大神の時から定まり、細い所は三千年の歷史が作つたのだ。此事は明治天皇の御告文にも、皇祖皇宗の後裔に貽したまへる統治の洪範を紹述するに外ならずと宣はせられてある。

滿洲國の憲法にしても誰がこさへるといふものでなく、國家の成立ちによつて自然に出來る。但しそれを成文にして吾々に示されるのはいつになるかは豫測するわけにいかぬ。併しながら、その憲法中の最も大切な國體問題は少くとも今年の中に、餘り遠からず吾々に明示されるのでないかと思はれる。只今の執政制が暫行的制度であることは、獨立の當初に於て、既に新國家の母體たる東北行政委員會の決議に明示されてあるので、いつまでも此まゝであるわけにはいかない。

その國體問題も、誰彼れの個人の意思や感情で作られるものではない。滿洲國の成立ちから自然に定まつてゐる筈だ。即ち天命であつて、恐らく天帝の帳册には、既に記入されてあることだらう。併し發表前に猥に臆測を加へては天を瀆す恐れがある。

二、行政機構の再建

治安問題は大體見透しがついてもう大匪賊はない。但し小匪賊を絕滅させるといふことは容易でない。今までの惰性がさう短日月に拔け切らぬからである。交通が追々便利になり、政治が行き渡つて地方の各種產業が興つて來ると自然になくなるもので、本年中には此目的が達せられるであらう。國體も定まり、匪賊もなくなれば、愈々內政を充實させる爲めには、政治機構について一應再檢討再建造を必要と爲すに至りはしないだらうか。先づ中央政府の機構が草創の際の急造であるから、更に考へ直されねばならぬ。而して地方政治も大體舊政權時代のまゝであるから、これも新國家に適當する樣に考へ直されて、中央と地方との關係をもつと實際的に密接にせねばなるまい。此の根本內政の建直しが今年中に出來はしないかと考へられる。

これに關聯して、中央地方の行政官の人事問題があるが、これも草創の際の人事は必ずしも申分のないといふわけにはいかなかつた種々の弊害を發生した實例もあつて、當局者は既に此點に氣づいて刷新の意があるやうに見ゆるから何れ遠からず斷行されることゝ考へられる。

三、司法の大刷新

司法部に於ける、法制も、司法官も、舊政權時代の通りで甚だ亂雜であるとはいふまでもない。これは至急に改革を施して王道國たるに恥ぢないやうにならねばならぬ。殊には日本の治外法權を速く撤去せねばならないのだから、その爲めにも法制、司法官、刑務所の改善を必要とする。これも當局者が大に苦心して調査に從ひ、企畫を練り、日本からも大に人材を傭聘し、滿洲國司法官養成も考へられてゐるのであるから、本年中に相當目鼻がつき、大體まりがつくことゝ思はれる。

四、產業統制の飛躍

今年中に更に大飛躍を見るのは產業の方面であらう。元來日滿產業統制といふ大問題が宿題となつてゐるのだが、これは大問題すぎて、一部的には兎も角、全面的問題としては容易に手が着けられない。そこで先づ滿洲國內の產業統制に着手されたが、これが例の滿鐵改組問題としてやかましくなつてゐる。

產業に密接な關係ある金融問題は早く解決がついて、改革は見事に功を奏してゐるから最早問題でない。產業ではないが、產業に深い關係のある航空の通信運輸、有線無線の電氣通信は既に會社が出來て統制され、郵便も國家で統制され、鐵道も南滿鐵道に國有鐵道が委託されて、既設鐵道の監理と未設鐵道の建設とが統制されてゐる。併しその他の各種產業の統制がまだ目鼻がつかないので、それが例の滿鐵改組問題となつてゐるのだ。

いふまでもなく、滿鐵がその統制の中に包含されねばならないのであるが、餘りに大きく、歷史が古く、信用が大きくして、容易に動かし難い。へたに動かして平凡な統制の傘下に入れてしまうと、今まで折角築き上げた信用は崩れて、新組織の上にそれだけの信用が出來ないといふことになる。これが今日の惱みであつて、株主に損をさせるかさせないかの問題ではない。實に滿洲產業全經營の成否に關する問題なのである。

それで、此問題は關東軍、滿鐵幹部、陸軍省、拓務省など關係方面で慎重に審議を加へられてゐるそこで問題は統制を行ひて滿鐵を其一部に包含した曉に、從來滿鐵の持つてゐた對內外の信用がそのまゝ新機構に移行し得ること、從來滿鐵の持つてゐた能率がそのまゝ新機構に乘り移ること、而して更に新機構の制を倂せるにより信用と能率とを增進し、滿洲國の物質的基礎を磐石の安きに置く可き方法を發見するにあると考へられる。

慎重審議の目的は即ち此處にあると思はるゝが、恐らく本年に入りて匆々に成案を得て、直に實行されることゝ推測される。即ちこれにより滿洲の產業は有力な統制の下に一大飛躍を見るに至るこさだらう。

五、悠然たる外交

それから、外交上の問題があるが、支那が滿洲國を承認するといふことはまだその機運に向つてゐるとは見えず、露國は初めから事實上に滿洲國を認めてゐるが、近頃は稍硬調を呈し、北鐵讓渡も容易に纒まりさうにもない。フランス、ベルギーなどの資本家は頻に滿洲國內への投資を希望し、英米その他の諸國でも、民間では投資と通商とを希望するもの漸次多くなる有樣で、隨つて政府が滿洲國を承認せんことを希望してゐる。但し各國政府はまだそこまで進んでゐないやうだ。

滿洲國の外交としては、此れに對して強ひて當方から承認を求めるやうでもなく、頗る悠然と構へ込んで、內部さへ固まれば、諸外國は自然に承認しなければならぬものとして平然たるものがある。これはその態度で結構なので、今年中にどこの國かの承認を得るや否やは豫料し難いが、承認を得可く、非常に近いところまで漕付け行くべきは疑ひがない。

兎も角滿洲國の內外政は二年の間に着々順調に進捗し、三年目の今年にはそれを受けて益々內部の固成と、外政の堅實性とを增添し行くものと見て、何等の心配すべき點もない。此外に今一つ、王道精神を官民各方面に充實させ、新國家の光輝を極東の高空に擧揚すべき統制的制度の確立を必要と爲すのであるが、これも本年內には企畫が立てらるゝことゝ思はれる。

八相

犬・子供・親

英夫生

◇奮職の滿日子供新聞によると、來るべき戊年には軍犬報國の意味で關東軍々犬育成所の開所式と、滿洲軍用犬協會の發會式が擧げられることになつたさうだが、何でもない記事に、何かしら來るべき重大事に備ふる計畫とも考へられない事がないでもないが、その前に、ひさつ世の子供さ、親を教育する必要がありはしないか？

◇世の親達の大部分は、自分の愛する子供等に對し、殊にセパード犬に對し、犬を見れば怖ろしいもの、犬を猛獸と同一視して、嚙ひつくものと教へ込む——困つたものではある。——子供をオドかして曰く「ワンワンにやつて了ふよ」でなければ、こわいもの即ちお巡さんにして了ふ。これでは、如何に××犬協會の發會式が盛んに擧げられても、肝心の民間に於ける——犬即ち猛獸視する家庭教育が行はれて居つては、甚だ心細い限りである。

◇子供を大人に對して、犬をいたはる心をもつと適切に教育する方法がないものか。先づ小學校に於ては、在來の家庭で育まれ來つた犬に對する猛獸觀を徹底的に、ぶちこわすことをやつて頂きたい——軍用犬愛護の中に勿論含んでは居るだらうが……。

◇同時に愛犬家、否愛犬家でなくても宜い——犬を飼ふ場合は、飽くまでも家族の一員が殖えたつもりで、野放し飼ひを止めることである。

◇斯くすることは、憎らしい狂犬の根絕と、有用犬の利用が益々增大され一朝有事の際には、人間の及ばざる殊勳を犬に立てさせる——その間接因を爲すものであることを知つて貰ひたい、敢て親達の反省を促すこと如斯

現下の非常時局と國民性再檢討（下）

松岡洋右

三

顧みれば、一昨年の秋、私が命を奉じて遠くジユネーヴの國際聯盟會議に使し、昨年二月二十四日日本の聯盟脫退を宣言してから既に一年の時が經つた。この間世界の時局は益々その變調を擴大し來り、各國を通じて不安動搖の度を深めゆくばかりで、それが何時安定するさも殆ど見透しもつけ難い現狀にある。

アメリカはソヴエート・ロシアを承認するに至つたが、その經濟界には幾多の焦慮に拘らず、未だ容易には安定の域に達しさうもない。イギリスの經濟ブロツク確保への强行々動は、啻に印度を通じてのみならず、各方面から日本に向つて愈々露骨尖鋭となつて來てゐる。ドイツの國際聯盟、軍縮會議からの突然の脫退は、中央ヨーロツパの政局に激動を捲き起し、イタリーが聯盟の現狀に愛想を盡かして、國際聯盟への變改に一石を投ぜんとしてゐる。支那の現狀これ亦ひとり福建の獨立を言はずこれ混亂と不安定以外何物もない。この時に當り、わが日本は、その生命線であり、同時に東亞全局安定の鍵である滿洲國の建設經營を前に眞に何を爲すべきであるか、如何に動くべきであるかを考へればならぬ。

從來、滿洲問題の起つた當時までは、わが國民の間には、動もすれば平和とか協調とかいふやうな美名膿辭に心醉する癖が出て、所謂デフイーチズムの思想は、驚くばかりに國內に浸染してゐたものである。歐米では國家の運命を擔ふやうな責任の地位に立つ人達の間に、斯かる思想を懷く者は殆んど絕無といつてよい。然るにどういふものか我が國では、國家の重職にある人々の間にこのデフイーチズムが這入りこみ、而も之を實行に移したものさへある。デフイーチズムとは敗戰主義、敗北宗にさであつて、その言葉が如何に巧妙に出來て居つても、究極する處は、讓る、退却する、國の利益を犧牲にするといふことである。つまり消極的で、朝に一城を割き、夕に一砦を讓り、唯讓步のみを知つて、進取を厭ふものである。之が驚くべし、わが國で遠慮もなく平氣で行はれたのであつた。

斯くして祖國日本は何處に行く？之は單に私一個の深憂ではなかつたのである。然るにこの憂國の至誠に出づる聲は、却て世界の帳勢に通ぜぬ頑迷固陋な言であるかの如く疎んぜられ勝ちで、又何故か國民の多くが之に耳を傾けやうとしなかつた。畏くも 明治大帝の下に、二度も國民の血を濺ぎ、十萬の同胞を犧牲にした滿洲のことすら、一向に無關心となり、甚だしきは滿蒙放棄論をさへ唱ふる愚者もあるに至つた。

さはいへ、昭和六年九月十八日滿洲事件勃發するに及んで、わが國民の平和の惰眠は儼しくも破られた。之によつて國民は異常な衝動を受け、茲に更生の途に立戻り日本精神の復活といふ一大自省と一大躍進の途に上るに至つたのである。之は實に天の攝理に出たものであつて、大和民族は之を契機として、眞に自己の姿を再認識すべき場合に當面しつゝあるのである。その後においてわが國各方面に起りつゝある事象は、このことを如實に物語つて居るではないか所謂五・一五事件その他民間における異常なる緊張活躍、又滿洲國承認、聯盟脫退、世界經濟戰における毅然たる抗爭的態度等々、すべて之を實證するものである。而して此處にこそ、今や皇道を基とする擧國一致の大轉機に入らんとする氣運の到來を覗得るのである。

一面之を非常時といふ。即ち非常時といふが、私の見方を以てすれば、之にはわが國獨特の事情から來た、獨特の意義があると思ふ。即ちわが人口は維新以來約三倍となり、尙ほ年々百萬宛增加しつゝある。隨つてそれより來るところの種々な精神的及び物質的方面の困難な問題を生ずるのである之を對外關係に見るさ、日本人は近年益々各方面に、且つ時代の進步に應じて、その溢れるばかりの能力を發揮しつゝある。而してその能力を發揮すればする程、他國に對して種々の方面において脅威を與へるのである。されぱこそてわが民族の有り餘るこの力の發揚を差控へるわけにも行かぬ。凡そ一民族が發展の途上に進みつゝある時、何人と雖も之を抑制することは出來ないものである。

大和民族が擧つて現に見るが如き生命の發展をなす以上、內においても思ひ切つた革新を要求せざるを得なくなるのは自然である。同時に外に向つても、場合によつては、非常な危機を醸すやうなことがないとはいへない。外に向つての危機の如きは、もとより極力これを避けねばならぬが、然し左樣な危機が生じ得るといふことは忘れてはならない。殊に國際情勢において前述の如く動搖常ならざる今日に於てのことである。我々國民は之に處するだけの用意と覺悟とを閑却して怠つてはならない筈である。非常時とは斯かる覺悟からの言葉でなければならないと信ずる。

四

近頃、世間に「非常時は最早解消された」と說く者と「非常時なんて日本には無い」との說をなす者とがある。私は之等の觀方には共に反對である。私は正直のところ非常時は愈々これからだと信ずるものである。

日本の前途はまことに多事多端である。が然し之は運命である。天の攝理である。大和民族は必ず東亞全局の安定と保持の大業を遂成する。これほどの困難に遭遇しても、必ず成し遂げるに相違ない。戰爭を起すなどの理由は冷靜に考へれば存在しないかも知れないが兎も角前途は容易でない。單にわが國の將來、東亞全局の安定の目的を達するといふ見地からのみ見ても、私は數年は非常な時局であると思つてゐる「一九三五年—六年が何が心配だ」「どこに非常時があるのだ」などと嘯く人達は暫く第一線から退かれたがよいのではないか。而して國家の前途を眞に深く憂ふる者達にお任せになつては如何かと思ふ。斯く思ふにつけても、全國民、殊に帝國の將來を雙肩に擔つて起つべき、全國の青年諸君に向つて私は呼びかけ度いのだ。

今日の日本は、政治、經濟、教育、產業その他各方面に於て、あまりに老人が多過ぎる。既に人生の大部分を卒へた年齡の人々が依然として社會の指導的立場を占め、頑張つて居るゝ。之は喜ぶべき現象ではあるまい勿論老人を一概に排斥するものではない。老人の尊い體驗と智慧とは社會生活に缺くべからざるもので、大いに尊敬すべきではあるが、國家非常の時局にある今日、いくら體驗と智慧があつても、老年頹齡では新しい時代の力は鋭く響かないのである。國步艱難に際して、新日本を背負つて立つものは何といつても青年でなければならぬ。相談役には老人もいゝ。智慧も體驗も拜借したい。然し時代の先頭をきつて進む迫力、熱意とを有する青年こそ、指導的地位に立たねばならぬ場合だと思ふのである。

幕末から明治維新へかけての回天の大事業は、實に青年志士の力であつた。私の鄕里は防長二州の毛利藩であつたが、かの久坂玄瑞は實に十五歲の時既に、明倫館の師範格だつた。十五歲で師範格、なんと愉快な話ではないか。この十五歲できかぬ氣の久坂玄瑞は、當時十七歲の山縣狂介——後の山縣元帥を敎へたものだが、その敎育振る嚴格で、斷じて容赦はしなかつた、と後年山縣老元帥が親く私に語られた。その久坂玄瑞等の師で維新大業の溫床だつた一人、かの吉田松陰が、あれだけの仕事をなした上、小塚原で斬せられたのが僅かに二十五歲、今ならば大學も出てゐない年齡だつた。

「一藩の青年が鋭い氣魄を以て時勢をつくり、數藩の青年が聯絡一致して國家改造へも志し、茲に維新回天の大業となつたのだ」と老元帥が附言された。事實、青年にして天下に志を立て、天下に奉公せんと欲したればこそ國家の興隆が見られたのである。

イタリーにせよ、ドイツにせよまたロシアにせよ、世界大戰後の國民の辛苦と努力とは實に驚くべきものであつたが、今日その素晴らしい復興と潑剌たる發展振りとを見て、私は衷心新興の元氣こそ、一國の隆替の關を感ぜざるを得なかつた。史上幾多の例は實に青年の元氣にあることを如實に示してゐる。

茲に昭和九年の年頭に際し、私は特に全國青年諸君に語を寄せたい「向ふ五箇年」これが日本の危機、存亡の懸る時である。この五ケ年の間に日本が立直つて、獅子奮迅の勢ひで大國難を乘り切らればならないのだ。その爲には、國家は一に諸君の異常な熱意と、聰明さに俟たねばならぬ。元來日本には連綿二千六百年の歷史が明示する惟神道がある。諸君はこの尊い傳統に基き、一日も速かに日本精神を取り戾し、國體觀念と個人主義を捨て、眞の日本の姿に醒めて、皇道を世界に宣布し、不羈獨立、邪を邪とし、正を正とし、且つ神聖なる世界の平和を建設すべき聖業に精進すべきではならぬ。諸君にこの意義、この努力のあるところ、新日本の光輝ある將來が約束されたと言つて誤りないであらう。

超非常時に際し國威を宣揚

旅順要港部司令官 安藤紀三郎

建國途上の滿洲國が過去二年の間に築き上げた業績は誠に驚歎に値するものである、恐らく世界建國史上未曾有の一大奇蹟であらう今や滿洲國は國內統一の大業を不動に確立し、產業開發の基礎を鞏固に安定し澎湃として全滿に漲る新興生氣の裡に上下左右親和協力一齊に前途の洋々たる興隆を目指して躍進しつゝある、吾人は此潑剌さして進み行く新國家を眼前にして茲に芽出度き新春を迎へ、やがて日滿兩國延いては東亞の全局に廻り來るべき榮光を凝視し衷心より慶祝禁じ難きものあるを覺ゆると同時に又今更の如く此聖業の柱石となれる尊き犧牲者の忠魂に對し限りなき感激の誠を捧げ其の冥福を禱り、尙戰陣傷病に惱む人々又は遺族の爲に官府の施設と國民の義心相待つて慰藉慊恤の永く且つ完からんことを切々希ふて已まざる次第である。

飜へつて吾人は非常時を口にし耳にするも既に久しい、而も昭和十年前後の極東政局は更に更に險惡なる暗雲怒濤が我日本を中心として重壓し來るべきを思はしめる否現に是等風浪の前觸れは到る處に低氣壓となつて片影を表しつゝある、換言すれば我日本は今茲に昭和八年の歲の瀨を踏み越えて、やがて逼迫し來らんとする行手の暗雲怒濤の眞只中へ堂々孤舟を操つて力漕前進しつゝあるのである何すれぞ眼前激浪に翻弄されんとするもの、危難を目睫しつゝ悠々水面の管理爭ひや疊の上の水練に類する愚を學び或は徒らに焦躁不安狼狽ばかりの井戶端會議にふけるの餘裕があらうぞ。

思ふに我日本の今日は決して日本の局部的非常時ではない、實に三千年來の理想と信念を如實に生かすか殺すかの岐路に立つ、畢竟するに我日本の全生命的非常時である、而も吾人は滿洲問題に關して我日本の抱懷する道義的信念が僅か一、二年前世界各國の所見と相容れず、理不盡なる壓迫脅威の中から漸く脫退するに至つた事實を今尙銘記する、此驟隔せる所信の未だ遙かなる疏通合致をも見ざる今日、いやが上に重疊し來るべき波瀾曲折に對し善處せんが爲には、我日本の有する眞底からの實力を此非常時に最も有力且つ鞏固に充備運營すべく、事の緩急先後を較量して和戰兩樣の備を完全に基礎付けねばならぬ。

時は正に超非常時に入らんとす國家を保護し國威を無窮に擁護宣揚すべき所謂非常時國防の大精神は、今ぞ內政問題の上においても一層徹底發揮せられねばならぬ、政治も軍備も外交も經濟も產業も思想も學問藝術も否々人も物もこの一魂の上に緩急輕重を明別し局部的利害を超越して勇斷果決、眞劍なる擧國一體の精華を發揚せしめねばならぬ秋である、精神的國家總動員令は夙に下つて居る、吾人は更に自己反省を加へて非常時の眞意を篤と理解し百尺竿頭更に百步を進めて互に戒め互に導き、此動員令下に大衆馳せ參じて日本正氣の顯現活躍を助長促進せねばならぬ。

大同三年への希望と覺悟

鐵路總局長 宇佐美寬爾

世界史上に輝かしくも一新紀元を劃した滿洲國成立後第三年の元旦を迎へて不肖等更に新たなる希望と覺悟に胸奧の高鳴るを覺ゆるものである、顧みれば滿洲國の建設工作は世界の危惧を外にして眞に驚異的進展を示して來た、之を政治に觀、之を經濟に觀るに緊密なる日滿作合の成果は着々として現れ、國內の整備は歐米各國視察者の異口同音に讚歎する所である徒らなる形式論面子論を棄て、實質的經濟的に滿洲國と關係を打開せむとの氣運が隣邦支那を始めとして諸外國に勃興し來つた事は明に看取し得る所であつて、これ全く滿洲國建設工作の進展を裏書する以外の何物でもない

之を鐵道について見るに昨年三月鐵路總局設置せられ全國有鐵道を打つて一丸として之が經營の任に當るや從來の小鐵道分立に依る不便不利は漸次に解消され內部的組織も漸次整備し來り國家の動脈たる本領を次第に發揮するに至つた、又京圖線の全通により多年待望の所謂吉會鐵道問題が解決され國都新京と裏日本とを結ぶ新交通路の完成は日滿經濟ブロックの擴大強化に無限の威力を加へ、更に克山、海倫間鐵道の貫通は南北滿洲を直接に連結する大幹線の完成として交通史上劃期的の事實である。然しながら昨年度における鐵路總局の努力はこの尨大なる又關係複雜を極むる各鐵道の整備と統一に主として費され、假令その間既に前年度に比し格段の業績を擧げ得たとはいへ尙ほ準備工作の時代に過ぎなかつた今年はその準備工作の大半を完了して愈々本格的の活動に進むべき年でなければならぬ、即ち今年度においては、新に開通式を擧げた拉濱線の國有鐵道編入によつて國有鐵道全線の連結が完成すると共に、鐵路總營組織の一新統一的運輸規程の實施によつて經營の合理化が具現され、綜合經營の陣容を整へるわけである

不肖等は王道は鐵道よりの標榜に基き、與へられたるこの使命の遂行に邁進しつゝあるのであるが本年々頭に際しての希望と覺悟も亦完成すべきこの陣立に依據して最善を盡さむとするにあることはいふ迄もない幸ひに日滿朝野の御指導御鞭撻により本年における建設工作に躍進的成果を齎す事を得ば光榮啻に不肖等のみに止まらないであらう

大觀小觀

白髮白髯といへば神々しく共白髮といへばお目出度いのだが、髭が五六本白くなつたり、鬢に少々霜を置いたのは、一寸氣になるものと見ゆ▲前宮相一木男爵の若い時、苦味走つた淺黑い顏色で、黑みがかつた着物に黑紮の袴、黑紋附の羽織に黑い紐、この姿で眞黑のカイゼル髭を捻つて議壇に立つた姿は實に立派な先生だつた▲幾年かの後、或席上で出遇つた時、その立派だつた髭がスツカリ無くなつてゐるどうしたわけかと聞いて見ると先生曰く▲二三本白い時は拔いても見るが、少し多くなると面倒でれ……君等も今に……▲それから、北京での話し、芳澤公使の髭がいつの間にか無くなつて、民間の問題になつた▲いはれを聞くと、イヤ我輩は更に大に若返つて御奉公する積りでれ……▲こんな話はそこ此處にあるが、此頃太閤記を讀むと古今相同じの感がある、但しこれは髭でなく髮の話しだが▲豐太閤が、夫人北のまんどころに送つた手紙に曰く▲「今度の陣に年より、はや〳〵白髮多く出來申候拔き申事もいり申さず候」とある▲太閤も始めは拔いたものと見えるが、多くなつてはそれもあきらめたのだ、頭の事だから剃るわけにもいかなかつたのだ▲「御目にかゝりは苦しからずや候へども、めいわくに候」▲いかにも太閤らしい諧謔さだ、そもじへは苦しからずといふ所を見れば、淀君などには聊か苦しかつたものと見える

株式會社 正隆銀行 頭取 安田善四郎

賀正

大連著名商店

舊年中は一方ならぬ御厚情を忝うし有難く御禮申上候
尙本年も相變らず御引立の程伏して願上候
大連市山縣通五五
合名會社 三清洋行
電話(二)八二六二・(二)五九〇四番
近藤三彌
河田清二
營業種目 貿易部 R・C・Aビクター滿洲輸入元 歐米雜貨、人絹毛織物類輸入
地金證券部 地金、銀、白金賣買 株式現物、公社債賣買

謹て新年の御祝詞申述べます
昨年中は多大の御愛顧を賜り厚く御禮申上げます、尙本年も一層御引立の程伏して御願ひ申上げます
和洋御菓子 梅園
大連市浪速町三丁目 電話五二一一二番

昨年中は格別の御引立に預り厚く御禮申上げます、尙本年も不相變一層御愛顧の程御願申上げます
大連市常盤橋
御菓子司 みふと屋
電話(二)六〇六・(二)六八五番

新春を迎へ御目出度ふ存じます
舊年中は多大の御愛顧賜り難有厚く御禮申上ます
尙本年不ら相變御用命の程を伏て御願申ます
毛皮販賣商 大連市伊勢町四四
パレー商會
電話八四〇二番

新玉の年を迎へまして
御目出度ふ御座います、舊年中は格別の御引立難有存じます
本年も御引立の程宜敷御願申上ます
大連市大山通(三越並)
シベリア毛皮商會
電話三六五六番

御目出度ふ存じます
昨年中は御繁忙の御首樣にはようこそ安兵衛にお出で下さいました厚く〳〵御禮申上ます、尙本年も不相變御引立の程を御願申ます
大連市信濃町(扇家前)
(安) 酒の安兵衛
電話八三四七番(ヤッサンヨシナ)

客年中は格別の御愛顧を蒙り難有奉深謝候
尙ほ本年も不相變御引立の程奉希上候
寫眞機械鏡玉雙眼鏡 活動寫眞機械及材料 直輸入
大連市浪速町通り
樫村洋行
電話四七三八、三七三七番

大連著名商店

謹賀新年

滿洲煖房衞生同業組合
大連市桃源台九〇番地 理事長 和田敬三
大連市山縣通六〇番地 新京入船町二丁目 大倉土木株式會社出張所
大連市榮町四番地 新京曙町三丁目四 合資會社 勝本商會 香川義忠
大連市濱町一ノ二 新京常盤町一ノ二 合資會社 齋藤製作所出張所 辻竹次郎
大連市敷島町五番地 新京大和通四二 株式會社 齋藤省三商店出張所 市川正人
大連市若狹町百八九番地 新京千島町一丁目三 田中勝商會 田中勝藏
大連市山手町四番地 新京中央通一三 竹山商會 竹山吉治
大連市山縣通百三八番地 新京祝町四丁目一三 成川工務所 成川憲司
大連市榮町二二番地 新京曙町二丁目二五 中島平治事務所 中島平治
大連市吉野町九一番地 新京入船町四丁目一五ノ二 橋本商會 橋本與三郎
大連市監部通二〇番地 新京日本橋通り五〇 合資會社 島松商店 松澤萬三人
大連市越後町四二 新京永樂町一丁目九 合資會社 大阪煖房商會出張所 永田鼎三
奉天千代田通二十四番地 新京祝町二丁目二三 今井商會 今井主
奉天稻葉町七番地 新京日本橋通八〇 河村工務所 河村頼
奉天稻葉町五番地 新京日本橋通七八 近藤商會 近藤平治
安東縣市場通七丁目四 新京東三條通五一 須田商會 須田武夫

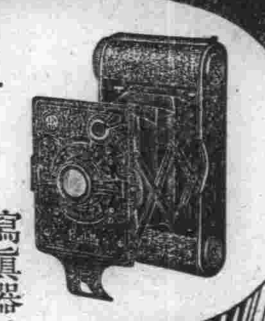
父清一郎儀病氣加療中の處養生不相叶一日午前三時四十分遂に死去仕り候間此段御通知申上候
追而葬儀は來る四日午後二時若狹町於東本願寺相營可申候
昭和九年一月三日
大連市大山通り第二青柳
男 福岡清三郎
兄 福岡改一郎
弟 福岡章
友人總代 田尻國太郎

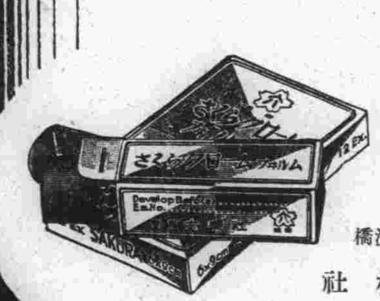
大阪支社

迎春

さくらクローム
フヰルム

寫眞器は……
小型で使ひ易い
パーレット
（ベスト判十六枚撮り兼用）





高感光度
強整色性
微粒子
ハレーション防止

パーレット

到る處の寫眞材料店にあり

東京淀橋
小西六工場　六櫻社

大阪
錫の半 錫器

謹賀新年

尚倍舊の御愛顧を御願ひ申ます

鍍金製品及喫煙具
シガーケース、ライター
各種取揃へて御座います

目録送呈

大阪市東區南久寶寺町四丁目角
錫（スズ）半（ハン）本店
電話船場（全）四千百壹番・圜千百三十番
振貯大阪千百三十番

凸版凹版石版オフセット版
グラビヤ寫眞版其他一般印刷

EH

大阪市東成區鶴橋南之町一丁目
株式會社 昌榮堂印刷所
代表電話天王寺(77)九三六番(3)

支店　東京市麹町區丸之内三菱二十一號館
電話丸之内(23)一九八〇番

公債、株劵、小切手、電車自動車切符
其他金劵類印刷

弊社獨特の專賣特許變造防止インキ印刷の奏效甚大なる事は既に定評あり加之優秀なる技術と完備せる施設を有し精巧なる印刷物の調製には他の追從を許さぬ所がある。

洋紙商
株式會社 岡本商店
大連出張所
大連市山縣通一〇六番地
電話四〇八七番

本店　東京市日本橋區通二丁目、五番地
大阪支店　大阪市東區唐物町二丁目二百十五番地
札幌出張所　札幌市南一條西五丁目五番地

帳簿書簿手帳用革
鞄袋物靴用革
椅子張用革
手袋運動具用革

靴鞄袋物用
エナメル革 製造販賣

瓦斯計量器用革
自家特製革座布團
陸海軍帽子
附屬品並原料

森川廣松商店
大阪市南區長堀橋筋一丁目五
電話南四六五番
振替大阪三四九七三番

和紙
洋紙
鳥ノ子紙
薄葉紙

武生製紙所
特種製紙株式會社
株式會社西野製紙所
株式會社丸井工場
總代理店

紙問屋
大阪市西區靭上通壹丁目
丸三合名會社
電話土佐堀(44)（長）二三六九番・四一二四番
振替口座大阪二七九〇六九三
電信略號〇

滿洲國新京老松町九番地
新京出張所
電話三八八六番

大阪市東區南久寶寺町堺筋北入
紙類直輸出入商
株式會社 萩原商店
電話（長）船場三三五五番・船場三三五六番・船場三〇二六番・新町一二三二番（倉）
振替口座大阪一〇九八番
受信略號オサカ、ヨウシハギ

大連市監部通五十二番地
株式會社 萩原商店大連出張所
電話三九九七番、電略タイレンハギハラ

哈爾濱石頭道街
萩原紙店
電話四六八六番

斯界最高標準品提供!!

鑛油部
純國産G・T・C印潤滑油
獨逸製オサツグ潤滑油
米國製黒鉛入オイルダツグ及グレダツグ

機械部
獨逸製クルツプ遠心式油清淨機
獨逸製スチルコ輕便發電機
特許3Sチンローラーベアリング
簡便土掘機スタンダード・オーカー

塗料部
日本ホベリング船底塗料
米國製フエデラル・オイルスティン

合資會社 田中源太郎商店
大阪營業所　大阪市北區樋上町
東京營業所　東京市丸之内郵船ビル
札幌營業所　札幌市北一條西三丁目
神戸出張所　神戸市神戸區摩播町七
製油工場　秋田縣由利郡黒澤驛前

滿洲特約店
伊東洋行　大連市龍田町八三
石渡幸雄商店　奉天稻葉町

賀正
昭和九年元旦

專賣局御用
印刷紙器
印刷工廠
大阪市東區南本町二丁目
本社　電話船場（長）三〇〇一・三三〇一・三一六七番・一五番
第一工場　大阪市東區南本町二丁目　振替大阪四一二六五番
第二工場　大阪市東區龍造寺町　電話船場四二四七番
淀川工場　大阪市西淀川區大仁町西二丁目　電話東三九一三番・土佐堀四二七五番

寫眞製版

滿洲美人ポスター

平板寫眞製版並ニ小品

大阪市住吉區天王寺町三五一四
中村版画社
電話天王寺(77)一七三九番

雪の朝に！

（スキー小唄）

雪はサラサラ　處女雪ふんで
肌も滑らか　香りも高い
雪の朝に　髯剃りあとに
マスター・**バニシング**　用ひた後は
いつも爽やか　青春時代

雪はサラサラ　處女雪ふんで
サラッと溶けこむ　ほのかな匂ひ
雪の眞晝に　お化粧下に
マスター・**バニシング**　用ひた後は
いつも艶々　處女時代

サラつと爽か！

マスター バニシング クリーム

お肌の若返りに

アレ性の方のお化粧下に

夜の白粉落しに……

マスターコールドクリーム

▲コールド
大　金五十五錢
中　金三十八錢

▲バニシング
大　金五十三錢
中　金三十三錢

胃腸榮養

錠劑 わかもと

虚弱乳幼兒の榮養と治療に「錠劑わかもと」は斷く作用す

腺病質の子供の抵抗力を強める

人間の身體の中には淋巴腺といつて、侵入する黴菌を喰止める働きをする器官があるが、その働きが弱いと、そこに黴菌が繁殖して淋巴腺が腫れ、黴菌は更に他の部分に侵入することになる。肺病の初期に、肺門淋巴腺腫脹といふ名がつけられ、頸部淋巴腺が結核菌に犯されると、ルイレキとなる如き、その一例である。腺病質の子供といふのは、この淋巴腺が黴菌に犯され易い子供のことである。

その身體の特徴を云へば

瘠せてゐて、頸が細く、顔色蒼白く、よく風邪をひく

まづこれが大體の輪廓である。學者によると、すでに結核菌に犯されて居り、發病は時日の問題だともされるが、必ずしもさうとばかり非難する必要はない。身體の抵抗力をつける方法を講じて行くなら、漸次體質も改善され、強健な身體をもつた青年となることが出來る。

それには常用薬として「錠劑わかもと」がもつとも適當である。これはヘーフエといふ、各種の榮養素や酵素などを含んだ貴重な微生物を培養して製劑化したもので、化學合成の榮養劑や強壯劑には見られぬ特徴をもつてゐる。

まづ第一に、成長發育にはなくてはならないヴイタミンBがもつとも豊富で、肝油にあると同じAやDもあり、その外、リヂン、ヒスチヂンなどの成長促進のアミノ酸等、直接榮養素を補給する性質もあるばかりでなく、各種酵素の働きによつて、胃腸をはじめ全身の機能を活潑にし、黴菌を喰殺す白血球を増殖するなどの效果もあるから、これを常用する中には、食慾がさかんとなり、身體もふとつて來て、元氣よくなり、風邪も次第にひかなくなつて、腺病質の子供の身體の特徴が消えてゆく。

胃腸の弱い子供を丈夫にする

胃腸の弱い子供は相當大きくなつてもあるが、何方かといふと生れたての赤ちやんから離乳期までに多いので、乳兒死亡の原因の大半が、腸炎によるのに見てもこの消息が察はれる。

赤ん坊はすべての器官がさうであるやうに、胃腸もまだ脆弱で、それに旺盛な發育の原動力として多量の榮養を吸收しなくてはならないから、やゝもすると、その機能が害されがちなのも當然である。

健康な赤ん坊の便は、黄色で、ネットリとした軟かさを持ち、一種の芳香があり、日に二三回までの回數であるが胃腸が害はれると、まづ

青菜を絞つたやうな綠便や白いブツブツのある顆粒便

となり、或は泡沫や粘液をまじへ、水分多く、甚だしきは外見小水と異ならなくなることもある。

乳兒の胃腸が害されると、てきめんに發育がおくれ、體重、身長すべて増加しないのみならず、這ふこと、立つこと、歩くこと、齒の發生、みな遅れて來、精神の發達もまたおくれる。この影響は相當年長にまで及ぶもので、就學年齢になつて、低能や、身體矮小の兒童は、乳兒期の胃腸障碍から發してゐるものが尠くない。

「錠劑わかもと」は、かゝる乳兒の胃腸障碍に對して、甚だ推奨される。強力な消化藥である上に、衰弱してゐる機能を自力的に奮ひ立たせる效果があるので、效果が一時的でなく、乳兒のやうな機能の全般的恢復を必要とする場合には極めて適當である。

なほ乳兒胃腸障碍の一種である便祕に對しても、本劑は副作用なき便通作用あることを附加へておきたい。

御子達の喜ぶ御年玉 壹萬人當選の大懸賞

十二月二十五日より全國藥店にて 一齊進呈

坊ちやん、孃ちやん方の新年のお慰みに、やさしい彩色繪の大懸賞を募集いたします。

用紙は十二月二十五日から、全國の藥店で「錠劑わかもと」お買上の方に洩れなく進呈いたします

審査は年齢に應じてしますからお小さい方でもお出し下さい。

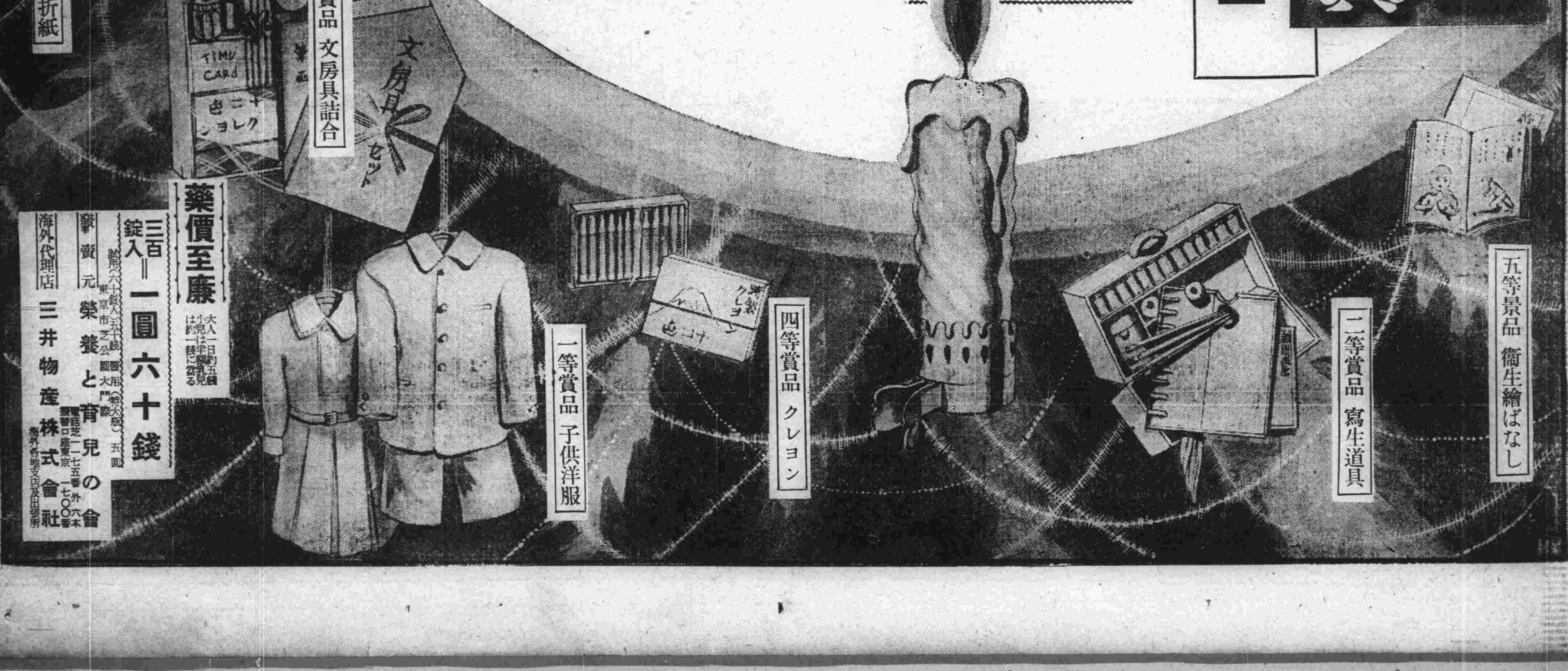
應募の仕方の詳しいことは、用紙の包紙に書いてあります。

おまけに美しい五色折紙もお添してあります。

(賞品)

一等	子供洋服	一着宛	五名
二等	寫生道具	一揃宛	二十名
三等	文房具詰合	一函宛	百名
四等	特製クレヨン	一函宛	一千名
五等	こども衞生繪ばなし	一冊宛	八千八百七十五名

以上入賞總計 壹萬名



藥價至廉

三百錠入＝一圓六十錢

試用(六十錠入)五十錢 醫用(特大瓶)五圓

大人一日約五錢 小兒は半額乳兒は約一錢に當る

發賣元 榮養と育兒の會 東京市芝公園大門際 電話芝一一七五番外六本 振替口座東京一七〇〇番

海外代理店 三井物産株式會社 海外各地支店及出張所

謹賀新年

懸賞

國家興隆の養鶏事業
農村の振興は肥料の自給自足にて!
肥料の自給自足は養鶏が最適?
營業種目
初生雛 中雛 種雛
生産育成並養鶏
用品器具一切販賣
養鶏案内書無代進呈
名古屋市中区広路町
服部養鶏園
電話東四三七七番

諸官庁御推奨
シヤチハタ印 萬年インキ台
始めからインキをヌラズ数年使へる、經濟、便利、御買上の節はシヤチハタ印と御指定下さい
○色、赤、黒、紫、朱、緑
○容器、大、中、小三種
○定價参拾五銭より九拾五銭なり
發賣元 舟橋商會

二三十円の資本から誰にも出來る。
儲かる新職業
責任指導 中野米國理学士

月二百圓の利益確信
(前略)私は二十余年間官界に勤めて居りましたが、昨年引退と同時に先生の門下に入り、粉末石鹸製造の教授を受け現在では月三百箱は製造出來る様になりました。品質優秀は萬人に認められ好評を博して居ります。今後は月二百圓位の利益をあげ得らるゝ確信が出來喜んで居ります(大垣樽司)

辻本元巡査部長の成績
中野先生暫らく御無沙汰致しました私事本年六月から石鹸製造業開始して居りますが製造開始以來品質優良なる故を以て到る處好評を博し注文取りに夫んでも殆ど出來ない程で製造するのに追はれて居ります此の調子で行けば前途有望で近況御報告申上げます

小資本新職業としての粉末石鹸の製造
粉末石鹸は無限の需要と廣大なる販路を有し將來益々有望である。都會地方を問はず誰にでも簡單に出來大いに儲り小工場的にやれば月二三百圓の利益を得られる最も新らしい職業である。外數種の中から理學士研究の最も新しい製法を獨特の教授法に依り通信教授は一週間實地教授は三日間で速成教授をなし永久指導後援す
好期は今!! 詳細説明書進呈
實驗原料無料進呈の大特典あり
中央化學工業研究所
名古屋市東區西裏町一ノ三二

ヘアロバ印發賣元 百貨貿易商

カタログ呈上
名古屋市中区新栄町四丁目
永田商店營業部
電話西局二六四六番
振替名古屋一二七九番
私書函笹島一五番

綿布加工品
コール天服
青年團服
作業服
登山服
事務服
通学服
各種ズボン
小兒服
防水雨具

是非一度御試売を乞ふ
名古屋市東区宮町
合名會社 荒木商店
電話本局 二三〇四番 七八八六番
振替名古屋 一五〇六番

(商報進呈)
現金問屋
Superior
製造發賣元 メリヤス
名古屋市中区八百屋町一
サ 前田貞治商店
電話本局二三三二番
振替名古屋八三二二番

本邦唯一の毛織物本場
名古屋市下長者町
合名會社 濱田商店
電話本局 一七六七番 一九二六番

各種ゴム靴
ゴム防水雨具
タイヤー各種
ゴム玩具一式
地下足袋
其他ゴム製品一式
御値段至廉
必ず良く賣れる
製品至急御取引あれ
名古屋市東区千種町
合資會社 金城ゴム商會
電話東二四番
振替名古屋七六番

機械商
合名會社 ワシノ商店
名古屋市中区東門前町三丁目
石塚老人題

アサヒタビ工業所の
年始大奉仕特賣
一萬足限り 元日より十五日まで
本紙切取注文者に限り
百足入木箱一梱
指付 先丸 型同値
文数御指定ノ通り應ず
時價六十五円ノ處
奉仕特價百足金四拾九圓
運賃ハ賣主負担ノコト
絹製宣傳大旗進呈
名古屋市東区千種町今池
アサヒタビ工業所
電話東四八二九番

メリヤス專門卸問屋
名古屋市中区南大津町
合名會社 田組與商店
電話東局一〇七二番
振替名古屋七七番

專門問屋
手袋 靴下
大量製産
商店に限りカタログ呈上
S
製造直売 專門問屋
名古屋市東区蒲焼町四丁目
佐藤鉦商店
電話東三八二番
振替名古屋一五〇〇九番

謹賀新年
全日本三百萬鶏友各位と共に鶏界飛躍の成年を迎へました事を祝福致します
春雛の御用命は全郡種鶏二百卵級を目標に改良されたる我が
玉置人工孵化場へ
御指定願ひます
カタログ 育雛参考書 無代贈呈
本場 名古屋市中区広路町二ノ六
玉置人工孵化場
電話東六〇九二番
振替名古屋六一二五番
種鶏場孵化分場 愛知縣東春日井郡味岡村
電話小牧一四六番
振替名古屋一七五一九番

蓄音器
樂器
卸問屋
型録進呈
菊谷商店
名古屋市西区伏見町三
電話本局三四五四番

恭賀新年
改良と研究に專心し販路の拡張に努力し其の一歩を満洲に印するは各位の御後援と深く感謝仕候
新しき製品は
ケー・ジー・パレス
スネール料理機等及数種有之候
共尚研究と努力に依てガスと同じく
マッチ一本すぐ火となり
料金瓦斯の1/3
火力瓦斯の三倍
(カタログ呈上)
とまで機械の働きを充分に現す事が出來ました
尚本年も相変ず御引立の程深く御願仕候
昭和九年一月元旦
名古屋市中区南武平町三丁目
製造發賣元 丸八製作所
電話中(3)三一四六番
振替名古屋
私書函名古屋九十号

ケージー瓦斯機 定價金二十三円也

絶對無砂搗
專賣 ウエタ式精米機 特許
農林省比較審査甲位入選
全滿米穀同業組合 推奨機
△第三回帝國發明表彰有功賞受領
△第十三回發明協會地方表彰優等賞受領
本機によらずして無砂米は望み得ざるなり
(型録精白見本進呈)
名古屋市西区泥江町三丁目
服部商店
電話西一一七七六番

SIREN サイレン
TRADE MARK SUPERIOR
製造問屋
各種ズボン ユニホーム 作業服
名古屋市中区袋町
安藤昇(金)店
電話中局 三四二三番 一二四六番
カタログ進呈

1934型学生鞄
冬メリヤス雑貨
残品見切卸値段表
御申込次第呈上
名古屋市中区菊里町
伊藤彦商店
電話中局四三三四番

百貨貿易商
(商報進呈)
SB
名古屋市西区広井町
合資會社 サービス商會
電話西一四一三七番
工場電話 電話東九九二八番
振替名古屋一五一六一番

中雛と若雛
優秀多産の
初生雛
景気恢復の尖端を行く
優秀多産な初生雛
名古屋市南区道東町四
合名會社 鈴木人工孵化場
電話南局三九八八番
振替名古屋九〇一一番

平和万年筆 カタログ進呈
新発明 平和白金ペン付万年筆
定價一円 (卸特價五十銭)
(十四金同様、耐酸性ヲ有ス)
絶對十四金ペン付高級 平和万年筆
優秀最新型数十種
定價一円五拾銭 (卸特價八十銭)
定價五円 (卸特價二円九十銭)マデ
名古屋市中区八百屋町三
上田万年筆製作所
電話本局三八二九番
振替名古屋五一一番

創立滿三週年記念
懸賞 愛讀者大募集
一等 鑑別 雛百羽
二等 鑑 雛百羽
三等 飼料 一台
養鶏雑誌 鶏友
一部二十五銭送料二銭
半年一円四十五銭
一ヶ年二円八十銭 (送共)
新聞名記入御申越次第鶏友養鶏案内進呈
名古屋市中区広見町
鶏友社
電話南四五三九番
振替名古屋一一九四八番

◎懸賞投票規定
一、投票は本紙面に現れたる二十四店の内今後取引を希望する商店名三店以上を官製ハガキへ明記の上左記の住所宛御送り下さい
送り先 名古屋市中區新榮町九ノ一〇 鮮滿通信社懸賞係
一、投票は一般商店に限ります店名入りのスタンプを捺して下さい
一、投票期間は一月十五日まで本社に着く樣御送り下さい(締切十五日迄)
一、投票は一月十七日右二十四店の店主及び各新聞記者立會のもとに抽籤し左記の商品を進呈すると同時に右取引を希望したる商店の商報と商品見本を進呈致します
一等 一名 自轉車一臺
二等 二名 腕巻時計各一個
三等 二十名 萬年筆二十本
其他一千名(投票着順)に限り高級モス風呂敷各一枚宛進呈
◉發表は一月三十日各新聞紙上に發表すると同時に賞品を進呈致します

怪し氣な腰附に 笑聲沸くリンク
スケーターに恵む春

「年内はとても覺束なし」と悲觀されてゐた大連各所のスケート場も暮の四五日前からの急の寒氣で漸く愁眉を開いた唯一のスピードリンクたる鏡ケ池は絶好のコンデイシヨン、又中央公園のホッケー場もこれに劣らずこゝ兩三年間に見ない良好の氷質……に元旦、二日と押し寄せた大小無數のスケーターは鏡ケ池リンクを眞黒に染め屠蘇氣分に醉ふ怪し氣な腰つきのスケーターまで加はり、賑偕また賑偕で各所にドッと笑聲わき、賑かな新春風景を呈する、一方また中央公園のホッケー場は來る五、六日兩日奉天に於いて擧行する滿洲體育協會主管、滿洲氷上競技聯盟主催の全滿洲アイスホッケー選手權大會に大連側より出場する大連滿鐵、大連醫院、玉澤倶樂部、大連一中、大連二中、南滿工專の諸チームが心行く迄銀盤上を馳驅して技を磨き「若人日本の新春」を謳歌し、その他大連運動場前の小學校リンクも大賑ひで新設の星ケ浦ヤマトホテルリンクは二日朝から華々しく蓋を開け、待ち兼ねた外人連が押しかけてこれまた賑啓……に昭和九年のスポーツは先づスケートで賑々しくスタートを切る

新春競技會を飾る
アイスホッケー大會
來る五、六兩日奉天で

【奉天特電卅一日發】新春劈頭氷上競技界を飾る全滿アイスホッケー大會は滿洲氷上競技聯盟主催の下に來る一月五、六の兩日滿洲醫大リンクにおいて開催されるが、そのプログラム及び參加チームは左の如くで盛會が期待されてゐる

プログラム ▲五日午前八時主將會議、組合せ抽籤（記念館に於て）午前九時入場式、會長挨拶、選手宣誓、午前九時半試合開始（リンク三つ又は四つ使用）▲六日午後優勝戰擧行、滿洲醫大アイスホッケー部主催中等學校アイスホッケー試合は午前八時記念館において主將會議組合せ抽籤、午前九時入場式、會長挨拶、選手宣誓の後午前九時半から醫大リンクにおいて開始

參加チーム 大連醫院、大連滿鐵、大連工專、大連一中、大連二中、大連鐵道工場、大連玉澤クラブ、撫順滿鐵、全新京、滿洲醫大、北斗クラブの十一組中等學校は大連一中、同二中、鞍中、撫中、奉中、安中、新京商業の七チーム

各チームの陣容

▲大連一中 岡澤、百東、木下、光田、市川、村井、木谷、梅澤、田中、片岡 ▲工專 尾道、山川、樋口、前橋、松田、眞山、清水、折江、鴻野、間、牧野 ▲大連滿鐵 小寺、植松、尾田、有吉、花岡、松浦、古垣、左右田、秋月、内倉、上野、新田、中原、西、篠原、安部

▲奉天醫大 木下、平野、增谷、早間、吉野、堀、木下、烏島、齋藤、本間、栗矢、小島、淺尾、石黒、柘植 ▲玉澤 神谷、富田、岡澤、高野、後藤、三浦、岡松、富永、加藤、青木 ▲大連二中 岩山、後藤、高橋、藤田、西川、泊、山之内、東郷、吳 ▲大連醫院 柘植、鈴木、津村、岩熊、田代、佐々木、松浦、多田、下瀨、大賀 ▲撫順滿鐵 佐山、吉野、藍澤、相原、石田、石原、金川、村田、花田、安本、吉塚、北川、片山、水上、鹿野、久保、梅田 ▲大連滿鐵々道工場 大井、中野、武軍、赤崎、宮根、岡田、金子、中上、嶽川、野元 ▲新京商業 今江、飯田、吉松、北川、外岡、中黒、尾島、舟澤、前田、内藤 ▲北斗倶樂部 中西、十川、宮本、望月、遠藤、高原、林、庄司、杉山、川村、森、稻葉、水田

新年午餐會に 執政の招宴

【新京特電二日發】既報の如く建國三周年の春を迎へた滿洲國執政府に於ては一日簡任官以上の高級官吏の觀賀の儀式を行つた外執政は菱刈軍司令官の賀詞を受ける所あつたが二日は正午より執政は新年午餐會に菱刈全權以下在滿日本文武官を招待し祝杯を擧げ日滿兩國の前途を祝福した

書初め　老後の子寳にして筆はじめかな……虚子

滿鐵チーム 北上す

來る五、六兩日奉天において擧行する滿洲體育協會主管、滿洲氷上競技聯盟主催の全滿洲アイスホッケー選手權大會に出場する大連滿鐵チーム一行は川井監督に引率され二日二十一時發列車で赴奉、大會開催日まで奉天醫大醫明寮に宿泊合宿練習を行ふこととなつた

正隆銀行 搔っ拂ひ犯人 銀行荒しの前科者か
當局、第二段の捜査へ

歳晩三十一日混雜する正隆銀行窓口にかて西崗街吳服店同發福方林玉梅より現金二千圓、額面五千圓小切手在中の白ズック手提袋を搔つ攫つた犯人について大連署司法係では三十一日は勿論元日、二日も刑事隊、刑事巡捕隊を活動せしめ極力犯人の足取りを追つてゐるが、三十一日午後十一時頃遼東ホテル地下室より發見されたズック手提袋に小切手は殘つてをり、現金のみ抜き去られてゐた點等より最初大連署で見當をつけた通り犯人は銀行荒しの前科者、金州生れの某滿人の見込みの下に二日午後よりは刑事巡捕を主力として第二段の捜査に入ることゝなつた

軍犬二題　白塔生

鷄の脚

昨年五月十二日の午後四時直射溫は既に九十度を越して居るのに將兵共に先月奉天の兵營を出發したまゝの冬支度だ、未明に宿營地を出て、劉景文の足跡を辿りつゝ山岳地帶の追擊は續く、今日で連日連後五日、一昨日で米麥は盡き、昨日から高粱と粟だ、然し將兵は默々として歩く可憐の軍犬が五頭取扱兵の尤鯛を仰ぎ見乍ら歩く、野道を世親に伴はれ行く幼兒が輕度の不安と疲勞を感じた時と同樣に、一頭は昨日途に過勞性肺炎を發して今日からは空の大行李に積まぬ樣な顏して來て居る彼等の食事く、一抹側隱の影が浮んだ、馬上のK隊長の眼が軍犬の次から次へ流れる、軍犬の可憐な信賴に滿ちた眼と相合ふ隊長の眼は、最後の兵の背に吸ひ着いた、何と背に伏せて負ふた鐵兜からはみだした二本の鷄の脚

犬の股間

「オイ、佐藤、お前は好いものを持つて居るな」「ハイ、昨日から「ブリッチ」（彼の軍犬）の飯がありませんので晝食の時鷄を買つて來ました」隊長は込み上げて來る涙を呑み込んだ

これも劉景文追擊行軍中休憩時モウ夕方になつたが、豫定の進出線まではまだ四里疲勞した一兵士は組んだ背囊を枕にして暮れ行く空を仰いで思ひは故郷の父母？某兵中隊から本隊への傳令途中の軍犬が何を感じたのか枕の背囊の一角へ片脚を上げて小便だ、附近の兵隊さんは疲勞を忘れて大喝采、件の青年眼醒めて陣に入つて居た彼は時ならぬ歡聲と芳香飛沫にヤラ鐵首の如くに立てた眼に一杯にこれは又犬の股間

北滿に埋もる 百億の黄金（一）
春に因んだ黄金物語

輝く一九三四年、そのお正月の芽出度い話といへばまづ黄金物語だらう、殊に今年は日滿合辦の滿洲採金株式會社も創立され、解氷匆々大規模の砂金採取も行はれる筈だから、この際の滿洲黄金物語は一層意義があるといふものだ

◇

滿洲事變の直後、例の滿洲景氣が奥り出した頃は、認識不足の内地人に認識をつけてやるためか北滿へ行くと草鞋に砂金がついてくる　などゝいふ宣傳さへ行はれたものだ、奥地の滿人百姓ですら日本は九州で産するところのゴム底地下足袋を穿く時代に草鞋に金とは面つた宣傳だつたが、マルコポーロの紀行文に

東海の涯に日本國あり、宮殿の瓦も舗石も悉く黄金だ

とあつたことが、コロンブスにアメリカ大陸を發見させた手引きとなつたのだからこんな作り話も相當效果はあつたと見てよからう。

◇

火のないところに煙は立たず、砂金のないところでは草鞋に金はつかぬ、事實滿洲は到るところに金が出る、熱河は支那本土に近いだけに尤も古くから開發されてゐるが、交通不便な山地だけに今後探鑛が行き屆けば有望な新鑛脈も段々發見されるだらう、そこで取敢ず着手されるのは北滿の砂金だが、露國の地質學者アーネルト博士がシャリヤで用ひたと同樣の方法で計算したところによるとその埋藏量は三千五百噸、この頃の相場にするとかれこれ百億圓に近い金があるわけである、ところが交通不便で且つ匪賊の害があつたので幸ひ開發がおくれ、過去に於いて採取された金の總量は一億一千萬圓と計算されて居る、卽ち北滿の採金事業はこれからで、殊に南阿やカナダなどの大産金地が段々老境に入つてゐる今日、北滿こそは世界に於いて最も有力な産金地の一となるだらうとは、聞いただけでもゾクゾクするやうな愉快な話ではないか（寫眞は北滿奥深く砂金を尋ねてゐる老滿洲人、カットは興安嶺中に於ける産金調査部調査班のテント）

永久に記念さるる 國旗の名譽
御慶事に初掲揚され

御勅諭御下賜滿五十年記念事業として旅順白玉山塔に樹てられた大國旗竿は、各方面關係者の赤誠天に通じてか奇しくも皇太子殿下御誕生報知を以て最初の掲揚が行はれ、その幸先よき瑞祥は在旅官民の等しく感激に打たれた所である、そこで當日掲揚された大國旗は將來永遠に保存したいと該國旗が古びても永久にこれを掲げる事と決定された、尙保存方に就いては立派な箱を新調しこれに安藤、枝原兩司令官の奥書をつける事となつた事は旅順に相應しき記念物であり、且又御勅諭御下賜記念事業としては絶好のものとして各方面から有難がられてゐる、因に目下水交社に滯在し靈地の畫材を蒐集中の丹青界の逸材野上大業氏は、生來の精神家振りを發揮し國旗納め箱に對し金十圓を寄附し兩司令官を感激せしめた

ラグビー初試合 工專大勝す
對OBと二二對九で

南滿工專對工專OBのラグビー戰は二日午後二時十五分より大連運動場に於いて宗藤（主審）松田、東（線審）三氏審判の下に開始したが二十二對九で工專大勝した

經過

（前半）工專 0 0 5 0 3 ／ OB 0 0 0 3 3 　6—8
（後半）工專 3 3 0 5 3 ／ OB 0 0 3 0 0 　3—14
總計 9——22

◇前半 OBトスに勝ち風下（プール反對側）に陣し工專キックオフ工專攻入るもHBよりTB線の連絡惡くものにならず漸く十一分OB陣右十碼前タイトの球中村得てポスト直下にトライ、伊藤コンバート▼工專スクラムに球を得るもHBのメクラパス多くてものにならず却つて十九分OB松木より烏島に渡つて左隅にトライ、ノウゴール▼工專直ちに猛烈に攻入り二十一分OB陣右五碼前ルーズの球永井得てトライ、ノウゴール▼OB直ちに攻め返し二十三分二十碼前中央ルーズの球を西山より草野に渡つてトライ、ノウゴール ◇後半 三分工專HBのキックをOB、FB逸り後方に轉々とする球を井上得てトライ、伊藤コンバート▼九分攻勢裡の工專右二十碼ルーズの球藺頭得左に廻つてフラッグ寄りにトライ、ノウゴール▼OB頽勢挽回に努め十二分FWドリブル後工專反則に鹿毛ゴールをねらうも成らずゴール前でルーズとなつてOB球を得西山、烏島、加納と渡つてフラッグ寄りにトライ、ノウゴール▼二十分再び工專攻入りゴール前十碼ルーズの球中村得そのまゝゴール直下にトライ、伊藤コンバート▼二十三分中央線ルーズの球佐々木に渡りタッチに沿つてFBを抜いて光田に渡りフラッグ寄りにトライ、ノウゴール

（工專）
井葉田邊上村元瀨頭鹿田木村崎
長稻坂渡井有四間藺伊光佐中辻々岩
FW　HB　TB　FB
田藤藤永熊野尾井木山島毛納野地
沖佐齋松小草松堀松西兒鹿加大湯
（工專OB）

佐々木蒙古王逝去

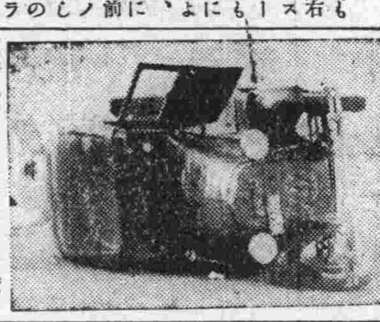
【東京二日發國通】往年蒙古王として議會の名物男であつた元代議士佐々木安五郎氏は長く中風のため療養中のところ一日午前十時瀧野川區田端の自邸で逝去した享年六十三

桝田氏令息葬儀

桝田大連工業專務の令息故耕亮君の遺骨は來る五日海路着連、葬儀は翌六日午後四時より西本願寺にて執行の筈

自動車激突
共タクの運轉手重傷

二日午後三時五分、初詣でに賑はふ大連神社一の鳥居前で自動車の激突事故が突發し、一時は人山を築いて却々の騷ぎを演じた、市内春日町大タク運轉手除明隆（二二）が二日午後三時頃同方面より車庫に歸還すべく新フォード一一二九號を操縱して加茂川町一番地神社一ノ鳥居前に差しかかつた際市内監部通一一一共同タクシー運轉手王刀寬（二四）操縱の新フォード一四三六號が神明町方面より初詣りの客を拾ふべく疾走して來、鳥居前十字路にて大タク一一二九號の前を通り抜けんとした刹那、大タク自動車は共同タクシー一四三六號に側面より激突、一四三六號はその場に顚覆し運轉手王刀寬は右足を骨折した、一一二九號は窓硝子その他を破損したのみで大した事もなかつたので、運轉手除明隆は直に負傷した共同タクシー運轉手を大連醫院にかつぎ込んだ上現場に引返し、大連署司法係の檢證を受けたが、負傷した王刀寬はレントゲン診察の結果でなければ負傷程度判明せぬが、相當の重傷と見られてゐる（寫眞は顚覆した自動車）



醫大慘敗 對早高戰に

【大阪特電二日發】花園グラウンドにおいて開催の全國高專ラグビー大會に出場の滿洲醫大は早稻田高等學院と對戰四六對零（二二對零、二四對零）で敗れた

安樂椅子

山内電々會社總裁が自ら書いて出す信書に「滿洲電々會社」といふ肩書がついてゐる、受取つたもの變な顏をして「ハテナ初めて御目にかゝる文字だが……それとも誤字かな？」と不審がり當の御本人に訊いて見た。

……◇……

すると總裁ニヤリと笑つて「そりや君、電信電話を一緒に書いた新造文字さ、何に儲けるといふ字に似てるッて？そこがそれ我輩の味噌だよ、ハハ、、、」と、げに士魂商才恐るべし。

……◇……

「電々會社」で思ひ出したがいま滿洲で通り名になつて居るこの略稱は、本紙の創案で「滿洲電信電話會社」が出來た當時、惱まされたのはこの略稱だ、電信會社では當らぬし、電話會社でも不都合とあつて「通信會社」といふ略稱が用ひられてゐたがこれも無論ピンと來ぬ、そこで名案も却々「出ン〳〵」で苦し紛れにつけたのが「電々會社」

……◇……

因に、外國流には「マンチュリア・テレグラフ・テレフオン」の頭字をとつて「M・T・T」で通り、又内地では「滿電」で通つて居るが、この方は御承知の通り「南滿洲電氣會社」といふ先口があり、地元の滿洲では絶對に通用しない。

＊＊ラヂオ＊＊

大連 JQAK 一月三日

▲午前六時卅分 ラヂオ體操第二 ▲午前七時 ラヂオ體操第一 ▲正午 時報 ▲午時零時五分 ニュース、レコード ▲午後一時 三曲「松竹梅」三絃喜田ハジメ、同福永正子、箏三宅初枝、同小笠原松子、尺八草崎主山、清元「種蒔三番叟」淨瑠璃清元延榮加津、同清元延花壽、同本庄たみ子、三味線清元榮溢、上調子淡月幸雄 ▲午後六時三十分（東京より）「常磐津」常磐津松尾太夫、常磐津文字兵衛、講演（東京より）▲午後七時三十分（東京より）三曲「壽くらべ」箏萩岡松韻、同萩岡松柯、三絃高野松峰、尺八杉綠堂 ▲午後七時五十分（大阪より）歌謠レヴュー「穹窿に歌ふ」JOBK文藝課案（一）混聲合唱「天つ日の皇子生れ給ひぬ」（花田比露志謹詞、山田耕作謹曲）コーラ・ナニワ、指揮山田耕作、（二）新尺八樂「瑞雲」（角野錦生謹曲）中音尺八角野錦生、同福田笙生、高音尺八石田峰生、同草壁錦康、低音尺八小澤紫生、同三木笙生、箏池野眞生、十九絃箏鈴木美生（三）詩曲獨唱「ふたつのほぎうた」（宮田碎花謹詞、宮原禎次謹曲）（その一）皇ま頭、金森愛子、大阪ラヂオ・オーケストラ、指揮高嘉多彌雄（その二）親王さ（四）長唄「寒祝」（稀音家淨觀謹詞、杵屋佐吉謹曲）唄杵屋勝五郎、三味線杵屋佐吉、同杵屋佐次郎（五）吹奏樂「行進曲萬歳」（林昌謹曲）大阪市音樂隊、指揮林亘 ▲午後八時卌分 時報（東京より）▲午後八時三十一分 ニュース、氣象通報

一月四日

▲午前六時卌分 ラヂオ體操第二 ▲午前七時 ラヂオ體操第一 ▲午前十一時 相場（錢鈔、特産株式、各地相場、公設市場値段）▲正午 時報 ▲午後零時五分 ニュース、レコード ▲午後三時三十分 ニュース ▲午後六時 ニュース、職業紹介事項 ▲午後六時三十分（東京より）謠曲番囃子「草紙洗」（東京水道橋寳生會能樂堂より中繼）シテ（寳生重英）眞之（桐谷正治）立衆（武田喜男）地謠（野口兼資）同（桐谷正治）同（武田喜男）笛（島田巳久馬）小鼓（幸悟朗）大鼓（川崎利吉）▲午後七時（東京より）講演「國法上に於ける皇太子殿下の御地位」行政裁判所長及宮内省御用掛法學博士清水澄 ▲午後七時三十分（東京より）うた澤（一）哥澤（イ）千代の松風（ロ）淀の川瀨（ハ）末廣（平山蘆江詞、哥澤芝金作曲）唄哥澤芝釧（二）歌澤（イ）春は賑ふ（ロ）朝日、唄歌澤相模、三味線歌澤寅右衛門、ツレ彈歌澤寅之助 ▲午後八時十分（東京より）清元「四季三葉草」淨瑠璃清元喜久太夫、同清元梅壽太夫、同清元梅香太夫、三味線清元梅吉、上調子清元梅次 ▲午後八時卌分 時報（東京より）▲午後八時三十一分 ニュース、氣象通報

御挨拶（返品返金自由）

舊年末大賣出は賑はしく御來店下され御蔭を以つて例年に見ざる人氣を示し御愛顧の程難有御禮申上げます何分混雜中とて不行屆勝にて御滿足を得ざりし點も多々有之し事と謹んで御わびを申上げ猶將來の努力を契ふ次第であります
こゝに舊年末賣出しの御禮を兼ね御挨拶まで

旅順・金州・無賃配達
大連市浪速町 船塚
電四三七九・七五四三番

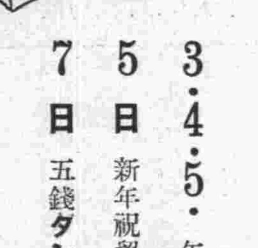
産婦人科・内科・（入院隨意）
佐志医院
大連信濃町九〇
浪速町ト岩代町ノ停留所中間
電六八五〇二番

お正月の御寫眞は
ライト寫眞館へ
開店十五週年記念アルバム進呈
浪速町 鈴木吳服店階上 電話三六八八番
大連百貨店階上 電話五三二一番

新しき年・新しき躍進
芽出度きかな初春
四日ぞ初賣！
御光來之程奉願候
營業時間 午前九時半より午後九時半まで
幾久屋

お正月にはお寫眞
晝夜撮影
開店四周年記念の爲元旦より十五日迄二割引
お寫眞は連鎖街のヒグチスタヂオ
連鎖商店停留所前
ヒグチスタヂオ

慶祝の春 ダンスの味も又格別？



3・4・5・午後一時開場
5日 新年祝賀舞踏會
7日 五錢ダンスの初賣出し
ダンスホール 大連會館

旅行中に付年始缺禮申候
昭和九年一月一日
奉天萩町三〇番地
薄守次

今般實業部總務司文書科主任澤井松太郎君一月二日午前十時半自宅ニ於テ死亡候條生前辱知諸君ニ御通知申上候
追テ葬儀ハ來ル四日午後二時新京祝町高野山金剛寺ニ於テ執行仕候
昭和九年一月二日
滿洲國實業部總務司文書科